

**緊急連絡先 古賀市役所(災害対策本部) … 092-942-1111**

- 粕屋北部消防本部 … 092-944-0131
- 粕屋警察署 古賀交番 …… 092-942-2393
- 粕屋警察署 …… 092-939-0110
- 粕屋警察署 青柳交番 …… 092-942-2325
- 粕屋警察署 小野駐在所 … 092-946-3717

**災害時の情報伝達先**

- 火事・救急は … 119
- 警察は … 110
- 海上での事故・事件は … 118

**古賀市防災メール**

登録いただいた携帯電話やパソコンへ防災などの情報をメール配信します。

**● 配信する情報**

- 防災 …… 災害時の緊急なお知らせ、気象庁発表の警報など
- 防犯 …… 不審者情報など
- 市からのお知らせ …… 防災行政無線からの放送内容

**● メール配信登録方法**

次のアドレスまたは右のQRコードから空メールを送信してください。登録用サイトのアドレスが添付されたメールが届きますので、必要な情報(お住まいの地域<市内市外>、配信種別)を入力し送信すると登録完了です。

**bousai.koga-city@raiden.ktaiwork.jp**

※迷惑メール対策等を設定されている方は、ドメイン「ktaiwork.jp」からのメール受信を許可してください。詳しくは、携帯電話通信会社のホームページまたはサービスショップにご相談いただくか、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

携帯電話用  
QRコード



**防災行政無線電話応答サービス**

防災行政無線の放送内容を電話で聞くことができます。

☎ **050-5533-8194** (通話料金は利用者負担となります)

**防災情報(インターネット)**

福岡の災害・防災情報をいつでも調べられます。

- 福岡管区気象台 …… <http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>
- 国土交通省九州地方整備局防災情報 …… [http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai\\_joho/](http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/)
- 福岡県防災ホームページ …… <http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>

**災害時の声の伝言板NTT災害用伝言ダイヤル**

- 「NTT 災害用伝言ダイヤル」の使い方 (詳しくは、<http://www.ntt.co.jp/saitai/171.html>)

<b>171</b> にダイヤルし、 音声ガイダンスにしたがう	<b>録音の場合 ①</b>	○被災地の方は ご自宅の電話番号を ○被災地以外の方は 被災地の方の電話番号を 市外局番からダイヤル	<b>伝言を入れる (30秒以内)</b>
	<b>再生の場合 ②</b>		<b>伝言を聞く</b>

※伝言の保存期間は録音してから2日(48時間)です。保存期間を経過した時点で自動的に消去されます。

いざというときに備えて、年に一度は家族で体験利用をしてみましょう。また各電話会社では、掲載日以外の日も体験できるケースがありますので、各電話会社のホームページで確認してください。

**● 体験利用可能日**

- 毎月1日・15日
- 正月三が日(1月1日から1月3日まで)
- 防災週間(8月30日から9月5日まで)
- 防災とボランティア週間(1月15日から1月21日まで)



# 古賀市 総合防災マップ



平成28年3月作成

防災情報

洪水

土砂災害

高潮

津波

地震

竜巻

火災

避難所一覧

洪水・土砂災害  
ハザードマップ

津波・高潮  
ハザードマップ

地震  
ハザードマップ

# はじめに

この総合防災マップは、市民の皆さんに災害に関する情報を提供し、事前の備えに役立てて頂くことを目的に作成したものです。

災害による被害を最小限に抑えるためには「自助」、「共助」、「公助」の連携が不可欠です。特に、「自助」（自分の命は自分で守る）、「共助」（自分たちの地域は自分たちで守る）という考え方が重要になります。

この総合防災マップを活用し、身の回りの災害危険箇所や避難所、避難経路を確認し、事前の備えに役立ててください。



## 目次

- はじめに .....1
- 災害時の連絡先・避難所などを  
書き込みましょう! .....2
  - ◎非常持出品・備蓄品リスト
- 日頃の備え【自助】 .....3
  - ◎家族で防災会議
  - ◎我が家の安全対策を確認しましょう
- 日頃の備え【共助】 .....4
  - ◎自主防災組織で地域を守る
  - ◎災害時特に配慮を要する方々への支援
- 日頃の備え【公助】 .....5
  - ◎情報伝達の経路
  - ◎避難情報と住民がとるべき行動
  - ◎特別警報について
- 避難に対する基本的な考え方 .....6
  - ◎避難のポイント
  - ◎避難時の心得
- 洪水 .....7
  - ◎雨の降り方と強さ
  - ◎想定浸水深の目安
  - ◎避難勧告等の発令基準
  - ◎避難のポイント
- 土砂災害 .....9
  - ◎土砂災害の種類とその前兆現象
  - ◎土砂災害防止法について
  - ◎土砂災害警戒情報
  - ◎避難のポイント

- 高潮 .....11
  - ◎高潮が発生するしくみ
  - ◎高潮をもたらす台風の大きさと強さ
- 津波 .....12
  - ◎津波が発生するしくみ
  - ◎津波に関する警報・注意報
  - ◎避難のポイント
  - ◎津波避難施設に適した建物
- 地震 .....13
  - ◎地震が発生するしくみ
  - ◎地震の揺れと想定される被害
  - ◎古賀市で想定される地震について
  - ◎家の中の地震対策について
  - ◎地震発生時の心構え／行動のポイント
  - ◎緊急地震速報が出されたら
- 竜巻 .....15
  - ◎竜巻の特徴
  - ◎竜巻が発生する兆しに気づいたら
  - ◎竜巻が発生・接近している様子が見えたら
  - ◎竜巻に関する防災情報（気象庁）
- 火災 .....16
  - ◎火災発生時の心得
  - ◎火元別の消火方法
  - ◎住宅用防火機器を活用しましょう
- 避難所一覧 .....17
- 洪水・土砂災害ハザードマップ .....22
- 津波・高潮ハザードマップ .....57
- 地震ハザードマップ .....59

# 災害時の連絡先・避難所などを書き込みましょう!

## 家族などの連絡先

名前	緊急連絡先(会社・学校)	住所	生年月日	血液型

## 避難所

## 離ればなれになったときの家族などの集合場所

## 非常持出品・備蓄品リスト

非常持出品・備蓄品の準備は防災対策の基本です。リストを参考に、家族構成に合わせて準備しましょう。また、食品の賞味期限や電化製品の故障がないかを定期的にチェックすることも忘れずにしましょう。

### 非常持出品 チェック!

避難するときに持ち出す最小限の必需品です。あまり重いと避難に支障が出るので、必要最小限にまとめ、すぐ取り出せるところに保管しておきましょう。

**ヘルメット・防災ずきん**  
落下物から頭を守るための必需品

**懐中電灯** ※予備の電池も必要  
停電時や夜間の移動に欠かせないできれば1人に1つ用意

**非常食**  
缶入り乾パンなど、火を通さず食べられるもの

**貴重品**  
預金通帳、健康保険証、免許証(番号を控えたメモかコピー)、現金

**水**  
持ち運びに便利なペットボトル入り

**リュックサックなど**  
非常品を入れて両手が確保できるリュックサックなど

**携帯ラジオ** ※予備の電池も必要  
小型で軽く、FMとAMの両方を聴けるものがよい

**救急医薬品・常備薬**  
キズ薬、ばんそうこう、その他の薬など

**生活用品**  
衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、簡易トイレ、タオル、雨具など



### 非常備蓄品 チェック!

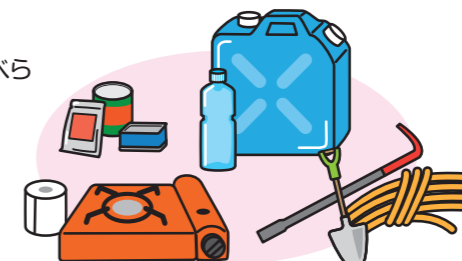
災害復旧までの数日間を自足するためのものです。最低でも3日間は自足できるだけの量を用意しておきましょう。

**非常食**  
缶詰やレトルト食品など、そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの

**生活用品**  
カセットコンロと予備のガスボンベ、毛布、衣類、トイレ用ペーパー、ドライシャンプー、ビニール袋など

**水**  
飲料水と生活用水を用意する飲料水は1人1日3リットルが目安

**工具類**  
家屋が倒壊した場合などに備えて、救出活動に使えるスコップやバール、のこぎり、ロープ、車のジャッキなど



## ●家族構成に合わせた準備を

非常持出品・非常備蓄品は、家族構成に合わせて必要なものを考えてみましょう。子供がいる家庭では、子どもの年齢により必要なものが変わっていくので、定期的に見直すことも大切です。



## 日頃の備え【自助】

### 家族で防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざという時に、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合ひましょう。また、災害に備えて家の中と外とをチェックし、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。



### 話し合いたい項目 **チェック!**

- 家の付近の浸水状況や、土砂災害の危険箇所の確認
  - 災害が起こった時の身の守り方
  - 家族間の連絡方法と、最終的に出会う場所
  - 災害別の避難行動  
避難所とそこへ行く経路
  - 家族一人ひとりの役割分担  
家族の安否確認、非常持出品・備蓄品の準備・点検、避難経路の確保、隣近所への連絡など
- ※乳幼児・高齢者・病人・妊婦のいる家庭はその避難方法も話し合ひましょう。

### 我が家の安全対策を確認しましょう

安全と思われる家の中や家のまわりでも、災害時に避難や救助の妨げになったり、落下物によるケガなどの被害を引き起こすおそれがあります。災害に備えて日頃から点検する習慣をつけましょう。

#### 家の中の安全対策

●家具の転倒、落下防止のため、金具などで固定する。

●飛散防止フィルムを貼るなどガラスの飛散を防止する。

●重い荷物は高い所に置かず、床に置く。

●出入口付近には荷物を置かず避難口を確保する。

●停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオと予備の電池を準備する。

●住宅用火災警報器、住宅用消火器を設置する。

●タコ足配線やコードを束ねて使用しない。

#### 家の外の安全対策

- アンテナ、看板などは、針金などを使って補強する。
- 外壁に亀裂はないか。
- ブロック塀にぐらつきや亀裂はないか。
- 農業用水路や、排水溝(下水溝)、雨どいのゴミや泥、落ち葉や土砂を取り除き、水はけを良くする。

- 瓦の割れ、すれ、はがれはないか。トタン屋根のめくれ、はがれはないか。
- 窓枠のがたつきはないか。ひび割れはないか。
- 物干し竿、植木鉢、自転車などが風で飛ばされないようにする。
- プロパンガスボンベが固定されているか確認する。

電気の引込線のたるみや破損があったら、電力会社に連絡する。

## 日頃の備え【共助】

### 自主防災組織で地域を守る

自主防災組織とは、地域の皆さんが災害に対して協力し合う組織です。自主防災組織を結成し、地域防災活動を行うことで災害に強いまちづくりを目指しましょう。

#### 平常時の活動

##### ●作ろう、参加しよう、育てよう!

大きな災害では、行政や関係機関の対応に時間が掛かることがあります。個人や家族の力だけでは限界があります。日頃の付き合いがある隣組や自治会などで、互いに助け合い、協力し合える体制づくりをしましょう。



##### ●みんなで学ぼう!

防災に関心を持ち、防災に関する知識を身につけましょう。災害が起こったときに予想される事態や対応について話し合ひましょう。



##### ●地域を点検しよう!

- 地域の皆さんで事前に確認しましょう。
- 消火栓の上や防火水そうの近くに、違法駐車や放置自転車などの障害物はありませんか?
  - 避難所を皆さんが知っていますか?
  - 避難経路に危険な場所はありませんか?



##### ●訓練をしよう!

いつ災害が発生しても対応できるように、必要な知識や技術を習得しましょう。

- 消火器の使い方
- 心肺蘇生法  
(心臓マッサージの方法、AEDの使用方法)



#### 災害時の活動

- 初期消火活動 火が天井にまわるまでは消火器などを用いた初期消火が可能。
- 避難誘導 高齢者や障がいのある方々などへの避難支援。
- 救出・救助 被災者の救出。救護所への搬送。
- 情報の収集・伝達 災害に関する正しい情報の収集とその伝達。
- 避難所の管理・運営 水や食料などの配給、炊き出しなどの給食・給水活動。



### 災害時特に配慮を要する方々への支援

障がいのある方など、災害時特に配慮を要する方々は、災害発生時の対応に地域の皆さんの支援が必要になります。地域で協力し合いながら、安否確認、避難所への移動、避難生活を支援しましょう。

##### ●高齢者・病人

- おんぶ(または担架、リアカーなどを利用して安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。



##### ●目の不自由な方

- 声をかけ、情報を伝える。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持って、半歩手前をゆっくり歩く。



##### ●車いすを利用している方

- 階段では2人以上が必要。
- 上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おんぶして避難する。



##### ●耳の不自由な方

- 話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにする。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



# 日頃の備え【公助】

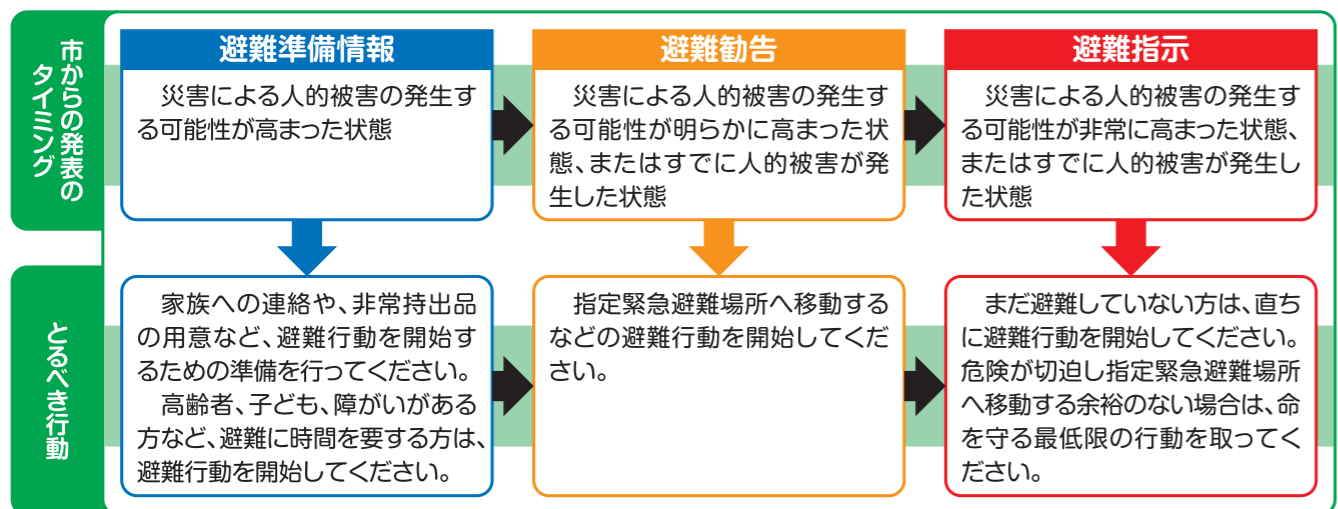
## 情報伝達の経路

市では、災害発生のおそれのあるときや、災害の発生が確実なときは『災害対策本部』を設置し、対応します。また、災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発表します。内容と周囲の状況に注意して行動しましょう。



## 避難情報と住民がとるべき行動

災害が発生する可能性が高まり、住民の皆さんの避難が必要になった場合に、市は避難に関する情報を発令します。市民の皆さんは情報を確認し、適切な行動をとってください。



## 特別警報について

気象庁では、各種災害の発表基準をはるかに超え、大規模な災害の起こる危険性が著しく高まった場合に、これまでにない危険が迫っていることをお知らせするため、平成25年8月から新しく「特別警報」を創設しました。特別警報が発表されたら、ただちに命を守る行動をとってください。

特別警報に相当する過去の災害は「平成23年東日本大震災【地震・津波】」、「平成23年台風12号(紀伊半島豪雨)【大雨】」、「昭和34年伊勢湾台風【大雨・暴風・波浪・高潮】」などがあげられます。

## 特別警報が発表されるまで (大雨の場合のイメージ)



# 避難に対する基本的な考え方

## 避難のポイント

### 避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動を取らなければなりません。

### 具体的には

- 土砂災害の危険がある地域に住んでいる。
- 河川のはん濫により、浸水の危険がある地域に住んでいる。
- 子どもや高齢者など家族に要援護者がいる。



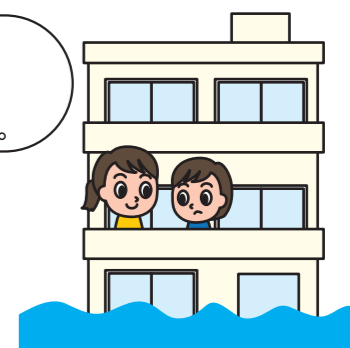
気象情報や市の避難情報に注意し、早めの避難を心がけてください。

### 命を守る最低限の行動を

危険な状況のなかでの避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定緊急避難場所への移動だけでなく、命を守る最低限の行動が必要な場合もあります。

### 具体的には

- 夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい。
- ひざ上まで浸水している。(50cm以上)
- 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い。
- 浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある。



屋外での移動は危険です。自宅や近隣建物の2階以上へ(土砂災害の場合は、斜面から離れた部屋など) 緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

## 避難時の心得

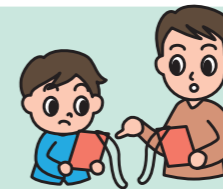
### 非常持出品は最小限に!

非常持出品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。身軽に行動できるよう持出品は最小限にしましょう。



### 自分の住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう!

特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。



### 外出中の家族には連絡メモを残そう!

避難前にはガスの元栓やブレーカーを切り、外出中の家族に「どこどこへ避難する」といったような連絡メモを残しておくといいでしょう。



### 集団で助け合おう!

単独での行動は避け、できるだけ近所の人たちと集団で指定された場所へ避難しましょう。緊急時は、家族、隣近所、地域みんなで助け合いましょう。



### 緊急車両の通行を妨げないように

緊急車両の通行の妨げにならないよう、徒歩や車の乗り合わせで避難しましょう。



### 避難所では係の人の指示に従いましょう!

避難所に着いたら、住所、氏名を報告し、係の人の指示に従いましょう。



# 洪水

台風や集中豪雨時の注意報・警報・特別警報は、災害が発生すると予想される場合に発表されます。テレビ・ラジオ・インターネットなどの気象情報に十分注意し、河川のはん濫などによる被害が予想される場合は、万全の対策をとるようにしましょう。

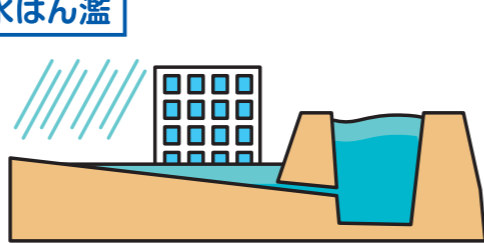
## 外水はん濫



大雨によって河川の水位が高くなると、堤防を超えて水があふれたり、堤防が壊れたり（決壊、破堤）することがあります。

このようなことが原因で生じるはん濫のことを「外水はん濫」といいます。

## 内水はん濫



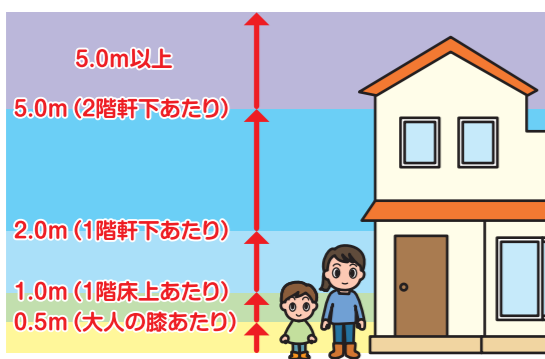
平地に降った雨は、水路などを通じて河川に放出されます。しかし、ゲリラ豪雨のような雨が降ると、水路の排水能力が追いつかなかったり、河川の水位が上昇して排出できないことがあります。

このように、地域に降った雨が河川にたどり着く前にあふれる状態のことを「内水はん濫」といいます。

## 雨の降り方と強さ

1時間雨量	10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る 	どしゃ降り 	バケツをひっくり返したように降る 	滝のように降る 	息苦しくなるような圧迫感がある 
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘は全く役に立たなくなる		
屋内(木造住宅を想定)の様子	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		

## 想定浸水深の目安



### 50cm 以上浸水したら…



家屋が床上浸水します。また、自動車の走行が不可能となるばかりか歩くことも困難になり、生活に大きな影響がでます。

### 2m 以上浸水したら…



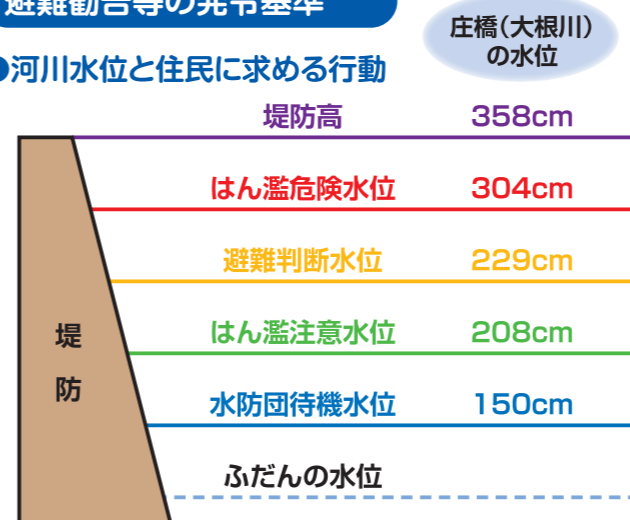
家屋の1階がすべて水につかてしまい、家財道具などに重大な被害がでます。また、2m以上の浸水になると2階以上も水につかれます。

## 関連WEBサイト

- 気象庁 気象警報・注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- 気象庁 レーダー降水ナウキャスト …… <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
- 気象庁 高解像度降水ナウキャスト …… <http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
- 福岡県河川防災情報 …… <http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/>

## 避難勧告等の発令基準

### ●河川水位と住民に求める行動



### 避難指示発令

- ・指定緊急避難場所へ避難中の住民は避難を完了
- ・まだ避難できていない場合は直ちに避難行動を開始、または命を守る最低限の行動をとる

### 避難勧告発令

- ・避難を必要と判断される場合は、指定緊急避難場所へ避難行動を開始

### 避難準備情報発令

- ・避難を必要と判断される場合は、家族等への連絡、非常持出品の用意などの準備を行う
- ・避難行動に時間を要する人（高齢者、障がい者など）は、指定緊急避難場所へ避難行動を開始

## 避難のポイント



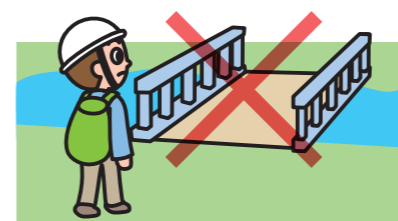
長靴は水が入ってきたときに歩きにくく危険です。裸足やスリッパも禁物です。運動靴をはきましょう。



足元が見えないことが多いので、よく通っている道でも道路の真ん中を慎重に歩きましょう。



道路冠水時は、側溝、水路、マンホール（フタがとれている可能性あり）、坂道（水深が浅くても水の流が速い）、ため池などが危険です。



橋を渡らないようにしましょう。



たれ下がった電線には触らないようにしましょう。



田んぼの見回りは避けましょう。仕方のない場合は複数で出向きましょう。

### ●車は冠水に弱い

水深30cmで、ほとんどの車のエンジンは止まってしまいます。従って浸水や冠水の危険を感じたら、すみやかに車を高台などに移動させましょう。

冠水のためエンジンが止まったり、車のフロア面を超えて浸水・冠水した場合、エンジンの吸気系に水が入っているかもしれないので、道路の水が引いたからといってそのままエンジンをかけると、故障するおそれがあります。



### ●アンダーパス

鉄道の下など路面が低くなっているところは、水がたまるおそれがあるので、車で入らないようにしましょう。



# 土砂災害

日本は国土の約7割が山地と丘陵地のため、しばしば土砂災害が発生します。土砂災害は予測が難しく、発生すると一瞬にして多くの人命や財産を奪うとも危険な災害です。特に雨が1時間に20mm以上、降り始めからの合計雨量が100mm以上になると十分な注意が必要です。

関連  
WEBサイト

- 気象庁 気象警報・注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- 気象庁 土砂災害警戒情報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>
- 福岡県土砂災害警戒区域等マップ …… <http://www.sabomap.jp/fukuoka/>

## 土砂災害の種類とその前兆現象



斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。

前兆現象

- がけに割れ目が見える
- がけから水が噴出する
- がけから小石がバラバラ落ちてくる



山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨等によって、一気に下流へと押し流される現象です。

前兆現象

- 山鳴りがする
- 川の流が濁り、流木が混ざりはじめる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる

## 土砂災害防止法について

**土砂災害防止法**（正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」）は、土砂災害（がけ崩れや土石流など）から国民の生命・身体を守るための法律です。

土砂災害は毎年のように全国各地で発生しており、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。

そのため、土砂災害が発生するおそれのある地域を明らかにし、危険の周知、避難体制の整備、住宅などの建築制限などを推進しています。

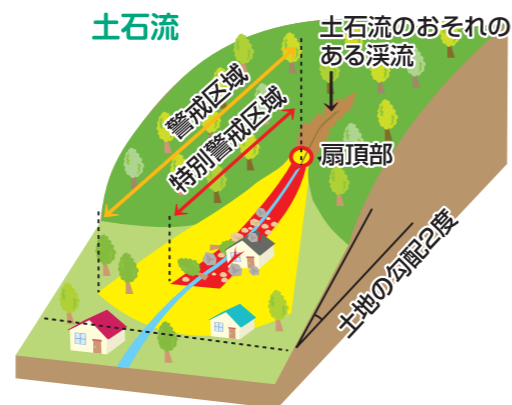
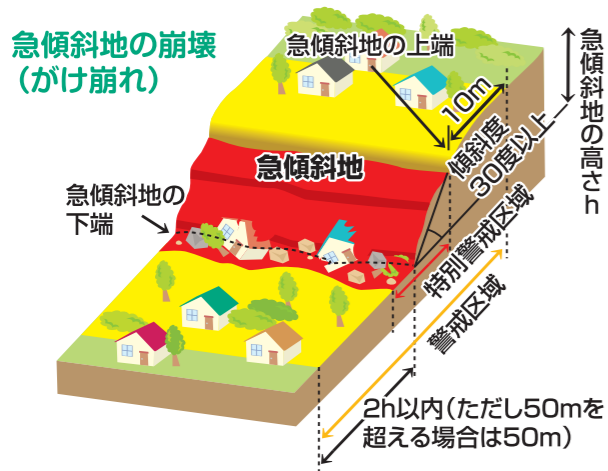
### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

### 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、避難勧告などの情報にも注意してください。



## 土砂災害警戒情報

### 土砂災害警戒情報とは…

土砂災害警戒情報とは、大雨により、土砂災害の発生の危険性が高まったときに、福岡県と福岡管区気象台が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報が発表された時は「いつ土砂災害が起きてもおかしくない」という非常に危険な状態です。情報は市町村単位で発表されるので、住民のみなさんの自主避難の判断に活用できます。



### 土砂災害警戒情報が発表されたら

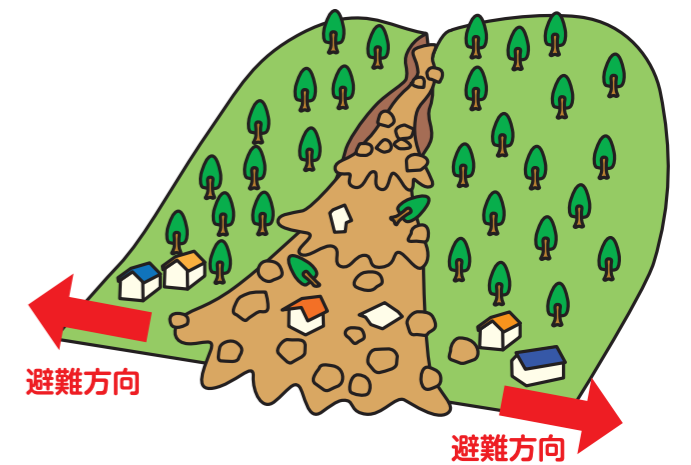
- マップの土砂災害警戒区域等の区域外への自主避難を判断してください。
- 古賀市が発表する避難情報に注意しましょう。
- 周囲の様子をよく観察し、前兆現象を見逃さないようにしましょう。

## 避難のポイント



### ●がけ崩れのおそれがある場合

一般的に、がけ崩れの土砂は、地面が平らなところはがけの高さの2倍の距離までくるといわれています。避難する場合は、がけからできるだけ遠くに逃げてください。



### ●土石流のおそれがある場合

溪流沿いの低い土地から離れてください。土石流のスピードはとても速いので、土石流を見たら、流れに直角の方向に逃げましょう。また土石流が曲がる箇所では、かなり高い位置まで土石流がかけ上がるので、曲がりの外側のほうが内側より危険性が高くなります。

### ●やむをえず屋外に避難できない場合

屋外に出ることがかえって危険な場合は、2階以上の斜面から離れた部屋で安全を確保してください。

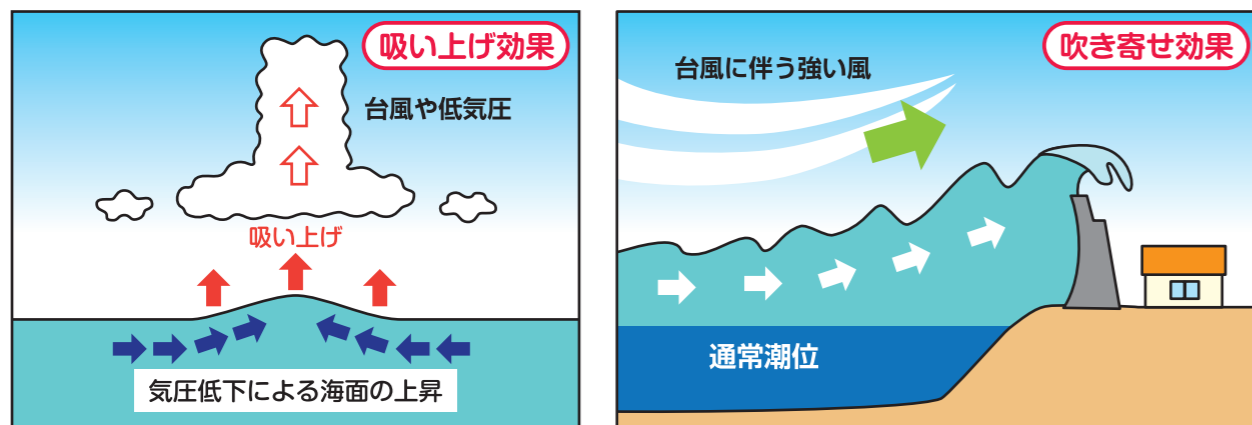
土砂災害が発生する恐れのある区域内にお住まいの方や、家の近くで土砂災害の前兆現象に気づいた場合は、早めの避難を心がけてください。

# 高潮

関連  
WEBサイト

●気象庁 気象警報・注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>  
●気象庁 潮位観測情報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/choi/>

## 高潮が発生するしくみ



### 低気圧による吸い上げ + 風による吹き寄せ

- ①台風や低気圧の中心気圧は周辺よりも低いため、中心付近の空気が海面を吸い上げるにより、海面が上昇します。気圧が1hPa低下すると海面は1cm上昇します。
- ②台風による強い風が海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられて、海岸付近の海面が上昇します。吹き寄せ効果は風速や海岸の状況により大きく異なり、V字型の湾の奥ほど高くなります。
- ③大波が海岸に何度も押し寄せると、海水が沖に戻るができず、岸の付近に多量の海水がたまり、海面が上昇して大量の波が侵入（越波・越流）してきます。



**夏から秋にかけて潮位が高くなり、浸水や冠水が発生しやすくなります！**

九州・山口県では、海水の熱膨張などの影響により6月中旬～11月中旬の潮位が高くなります。特に大潮の期間中の満潮時に、台風や低気圧の接近による高潮などが発生すると、沿岸部の地域で浸水や冠水のおそれがありますので注意が必要です。

## 高潮をもたらす台風の大きさと強さ

台風の「大きさ」は、強風域（風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲）の半径で表し、台風の「強さ」は、最大風速で区分しています。

台風に関する情報の中では、台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で非常に強い台風」のように呼びます。

### 大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

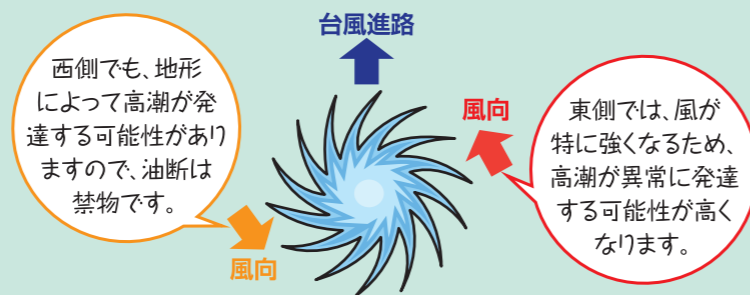
### 強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上44m/s未満
非常に強い	44m/s以上54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

## 台風コースと高潮の地域特性

台風は、地上付近では上から見て反時計回りに強い風が吹きこんでいます（北半球にある日本の場合）。

台風の進行方向に向かって右の半円では、台風の移動方向と風向きが同じであるため風が強くなります。そのため、湾口が台風の進路に面し、湾の軸が台風の進路と一致する場合には、高潮が生じやすくなります。



# 津波

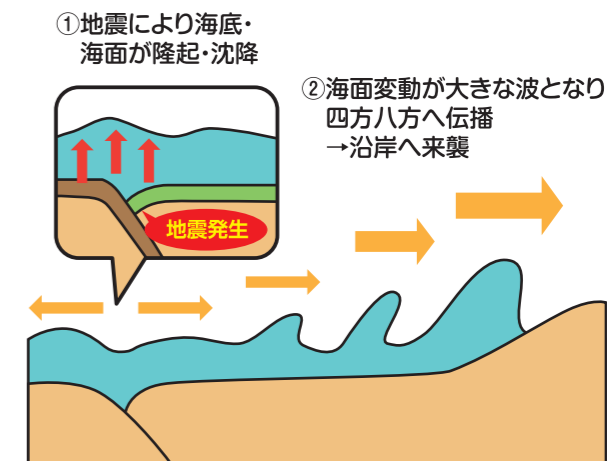
関連  
WEBサイト

●気象庁 気象警報・注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>  
●気象庁 大津波警報・津波警報・津波注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/>

## 津波が発生するしくみ

津波とは、海底で発生する地震に伴う海底地盤の隆起・沈降や海底における地滑りなどにより、その周辺の海水が上下に変動することによって引き起こされる非常に大きな波のことをいいます。

発生した海面の動き（上下動）が大規模なものであれば、沿岸に達すると破壊力の大きな津波となります。



## 津波に関する警報・注意報

気象庁では、東日本大震災の津波による被害をふまえ、津波警報・注意報の発表基準について改善を行いました。地震発生後約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。予想される津波の高さを5段階表記に変更し、また、マグニチュード8を越える巨大地震の場合は、「巨大」や「高い」という言葉で最初に発表します。

	予想される津波の高さ		想定される被害
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超(10m<高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m(5m<高さ≤10m)		
	5m(3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m(1m<高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m(20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれます。養殖いかだが出し小型船舶が転覆します。

地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配がない場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報(若干の海面変動)」を発表します。

## 避難のポイント

### 地震発生

地震発生から2～3分で津波情報が発表されます。警報・注意報が出たら冷静な行動をし、避難してください。

警報・注意報が解除されるまでは海岸や河川には近付かないようにしましょう！

### ●地震が起きたら、まず避難

「より遠く」ではなく「より高く」が重要です。強い地震(震度4程度以上)を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、ただちに海岸から離れ、高台など安全な場所に避難しましょう。

### ●津波は繰り返し来襲します

津波は繰り返し来襲する(発生から6時間以上)ので、津波警報・注意報が解除されるまでは避難したところにとどまってください。

### ●津波は引き潮から始まるとは限りません

津波の前に引き潮があるとは限らないので、津波が来るかどうかの確認をするために海岸にでることはやめて、直ちに避難してください。

※テレビ・ラジオ等の情報を待っていると避難に間に合わないことがありますので、安全なところに避難してから情報を確認するように心掛けてください。

## 津波避難施設に適した建物

- 昭和57年以降に建てられていること
- 鉄筋コンクリート構造物
- 3階以上であること

海拔表示板を目安に  
より高いところを  
目指してください。



# 地震

地震は洪水や土砂災害などと違い、いつでもどこで起きるかわかりにくい自然災害です。いざというときにあわてず適切に行動できるよう、日頃から地震時の心構えを身につけておきましょう。

関連WEBサイト

- 気象庁 気象警報・注意報 ..... <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
- 気象庁 地震情報 ..... <http://www.jma.go.jp/jp/quake/>

## 地震が発生するしくみ

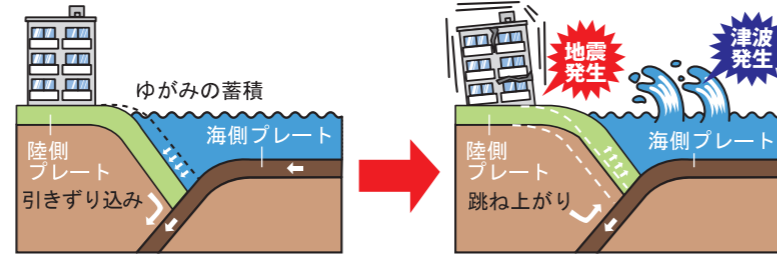
### ●活断層地震

地下にある岩盤に、押し合う力や引っ張り合う力が加わることで内部にゆがみのエネルギーがたまり、これが限界に達したときに、ある面(断層面)を境に地盤がずれ動き、地震が起こります。



### ●海溝型地震

陸側のプレートが海側のプレートに引きずり込まれることで境界にゆがみのエネルギーが蓄積され、これが限界に達したときにプレートが元に戻ろうとして跳ね上がり、地震が発生します。



## 地震の揺れと想定される被害

※出典:気象庁「気象庁震度階級の解説」

震度	被害	震度	被害
震度5弱	●恐怖感を覚え、物につかまりたいと感じる。 ●棚にある食器類や本などが落ちることがある。 ●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	震度6弱	●立っていることが困難になる。 ●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は傾いたり、倒れることがある。
震度5強	●物につかまらなると歩くことが難しい。 ●棚にある食器類や本など、落ちるものが多くなる。 ●補強されていないブロック塀が崩れることがある。	震度6強	●はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ●耐震性の低い木造建物は傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山全体の崩壊が発生することがある。

## 古賀市で想定される地震について

### ●古賀市周辺に存在する活断層の評価

活断層名	警固断層(北西部)	警固断層(南東部)	西山断層	宇美断層
想定される地震の規模(マグニチュード)	7.0	7.2	7.3	6.9
今後30年以内に地震が発生する確率	不明	0.3~6%	不明	不明

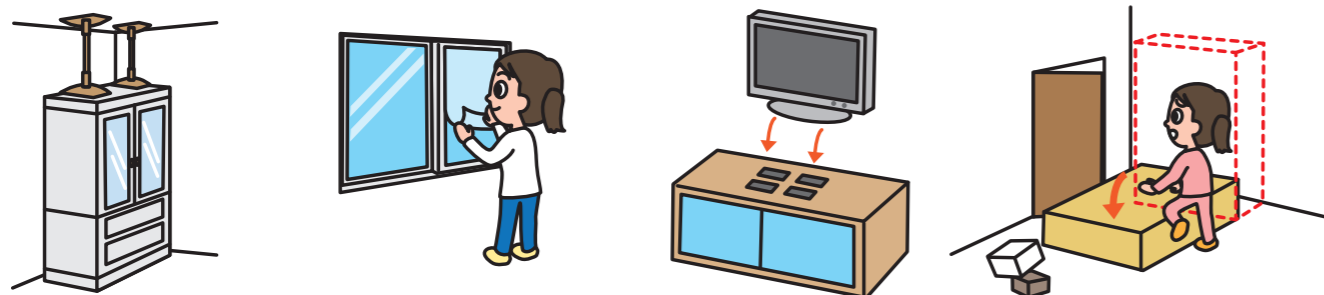
(平成24年5月 福岡県地域防災計画 地震・津波対策編より)



## 家の中の地震対策について

地震発生時に家具の転倒などによってケガをしったり逃げ道をふさがれないよう、地震対策を行いましょう。

- タンス、食器棚や本棚は、L字型金具やつっぱり棒で固定しましょう。
- 窓ガラスや棚のガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう。
- テレビはできるだけ低い位置に置き、すべり止めや転落防止バンドで固定しましょう。
- 部屋の入り口付近には物を置かないようにしましょう。



## 地震発生時の心構え／行動のポイント

**地震発生**

- 最初の大きな揺れは1分間
- まず、身を守る 机の下などへ。慌てて外へ飛び出さない。
- すばやく火を消す 危険が伴うので無理はしない。
- 脱出口を確保する ドア、窓を開ける。

**発生 1~2分**

- 揺れが収まったらまず火の始末
- 火元を確認する 火が出たら落ちて初期消火。
- 家族の安全を確保する 倒れた家具の下敷きなどでケガをしていないか。
- 靴をはく 室内に散乱したガラスの破片などから足を守る。

**発生 3分**

- 隣近所の安全確認 火災の発生を防ぐ
- 隣近所に声をかける けが人・行方不明者の確認、救出・救護。
- 近所に火が出ていたら初期消火 大声で知らせる。消火器を使う。バケツリレーをする(風呂の水をためおきしておく)。
- 余震に注意

**発生 5分**

- ラジオなどで正しい情報を入手
- 正しい情報をつかむ ラジオや市役所、防災行政無線の情報を聞く。
- 電話はなるべく使わない 緊急連絡電話が優先。安否確認は「災害用伝言ダイヤル171」で。
- 家屋倒壊などの危険があれば避難 避難をするときはガス栓をしめ、ブレーカーを落とす。

**発生10分**

- 協力して消火 救出・救護活動
- 助け合いの心が大切 力を合わせて消火活動、救出・救護活動。
- 水・食料は蓄えているもので 3日分の飲料水と食料を備蓄しておく。
- 壊れた家には入らない 無理をして、二次災害を起こしてはいけない。
- 災害情報・被害情報の収集 引き続き余震に注意。

## こんなときは...

- 路上にいた! 窓ガラスや瓦などの落下物からカバンなどで頭を保護し、空き地や公園などに避難します。  
**注意** ブロック塀、自動販売機には近付かない。倒れそうな電柱、垂れ下がった電線に注意しましょう。
- 車を運転していた! 徐々にスピードを落とし、左側に止め、エンジンを切る。揺れがおさまるまで冷静に。カーラジオで情報収集をします。  
**注意** 避難する時はキーは付けたまま、ドアロックもしない。貴重品を持ち出し、徒歩で避難します。
- エレベーターの中にいた! すべての階のボタンを押し、停止した階で降りましょう。  
**注意** 閉じ込められても無理に脱出しようせず、非常ボタンで外部と連絡をとり救出を待ちましょう。

## 緊急地震速報が出されたら

周囲の状況に応じて、あわてずにもまず身の安全を確保しましょう。

**緊急地震速報のしくみ**

緊急地震速報(平成19年10月1日一般向け運用開始)は、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前にすばやくお知らせする情報です。最大震度5弱以上が推定される場合に、テレビやラジオ、メールを通じて、もうじき揺れることをお知らせします。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から十数秒しかありません。その短い間に、自分の身を守ることを最優先に行動しましょう。

震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

地震計が地震波を検知すると、直ちに緊急地震速報を発信するための処理を開始します。地震波との競争です。

地震計 → 気象庁 → 市民への伝達

地震計 → 報道機関・防災機関など

地震計 → 瞬時のデータ伝送 → 緊急地震速報

地震発生 → 数秒後 → P波(初期微動)を観測 → 情報を発表

情報発表から主要動到達までの猶予時間

震源から離れるほど猶予時間が長くなります

防災情報  
洪水  
土砂災害  
高潮  
津波  
地震  
避難所一覧  
洪水・土砂災害  
津波・高潮  
地震



## 竜巻の特徴

竜巻は、台風、寒冷前線、低気圧等の発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです。短時間で狭い範囲に集中し、甚大な被害をもたらします。

竜巻により色々なものが飛散し、壁に突き刺さったり、窓ガラスが割れたりします。また、建物が倒れたり、車がひっくり返ることがあります。

## 竜巻が発生する兆しに気づいたら

### 「竜巻が発生する兆し」とは…

#### 前兆現象

- 低く黒い雲が接近し、周辺が急に暗くなる
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す
- 大粒の雨やひょうが降り出す

#### 屋外では

- 頑丈な建物へ屋内退避する
- 特に、人が集まる屋外行事、テントを使用した屋外活動、高所・クレーン・足場等で作業している場合は早めに避難を心がける

#### 屋内では

- 雨戸、窓、カーテンを閉める
- 建物の中心部に近い安全な部屋に移動する

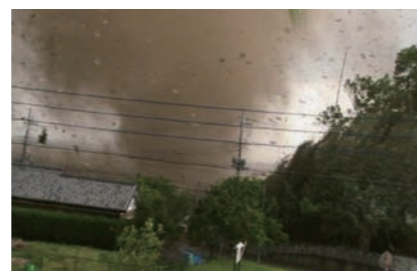
## 竜巻が発生・接近している様子が見えたら

### ●黒い雲の底がろうと状に垂れ下がる



屋外では  
電柱や太い樹木であつても倒壊することがあり、危険。

### ●物やごみ等が巻上げられ飛んでいる



画像2点は「竜巻から身を守ろう!」自ら身を守るためにー内閣府・気象庁」より

屋外では  
シャッターを閉める。



屋外では  
頑丈な構造物の物陰に入って、身を小さくする。

屋外では  
物置や車庫、プレハブ(仮設建築物)の中は危険。

屋内では  
窓から離れる。大きなガラス窓の下や周囲は大変危険。

屋内では  
窓やカーテンを閉める。

屋内では  
家の1階の窓のない部屋に移動する。

屋内では  
丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

## 竜巻に関する防災情報(気象庁)

半日~1日前	「気象情報」発表 ●「竜巻など激しい突風のおそれ」と明記します。	竜巻が発生しやすい気象状況かどうか事前に確認
数時間前	「雷注意報」発表 ●落雷、ひょう等とともに、「竜巻」も明記します。	外出前に最新の注意報を確認し、注意喚起
0~1時間前	「竜巻注意情報」発表 ●今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていることをお知らせします。	空の様子に注意し、積乱雲が近づく兆しを感じたら、ただちに身の安全を確保

※竜巻注意情報は、「竜巻」だけでなく発達した積乱雲による「激しい突風」も対象としています。また、竜巻注意情報が発表されていなくても竜巻が発生することがあります。

## 火災発生時の心得

行動1 <b>通報</b> 大声で「火事だ!」と叫ぼう ○大きな声で叫び、隣近所に知らせてください。声が出ない場合は、非常ベルや音の出るもので知らせてください。 ○どんなに小さな火事でも119番通報をしてください。	行動2 <b>初期消火</b> 出火直後が勝負 ○火がまだ横に広がっているうちなら消火は可能です。 ○コップに入った水や座ぶとんなど、身近なものを最大限に活用しましょう。	行動3 <b>避難</b> 危険を感じたらすぐ避難 ○天井に火が燃え移ったら消火をやめ避難しましょう。 ○いったん逃げ出したら再び中には戻らないようにしましょう。
---	---	---

### ●煙の中の避難方法

火災で怖いのは炎と同時に煙です。煙には有毒ガス(一酸化炭素、塩化水素など)が含まれているので、吸い込むと命を落としたり、麻痺などで避難できなくなることもあります。煙は空気より軽いので天井に上がり、横へ広がって床へ下りてきます。

煙が上昇している間に、濡れタオルや、水で濡らした袖口などを鼻と口に当てて煙を吸わないようにして、低い姿勢でほうように逃げます。



### ●消火器の使い方

- ①安全ピンに指をかけ、上に引き抜きます。
- ②ホースをはずして、火元に向けます。
- ③レバーを強くにぎって、噴射します。



### ●消火器の構え方

- 火の風上に回ります。
- やや腰をおとして低く構えます。
- 熱や煙を避け、炎には真正面から向き合わないでください。
- 火を狙うのではなく、火の根元を掃くように左右に振りましょう。



## 火元別の消火方法

### ●ストーブ

- 消火器を使う場合は直接火元に向けて噴射します。石油ストーブの場合は粉末消火器で消火してください。
- 消火器がない場合は、水に濡らした毛布などを手前からすべらせるようにかぶせ、空気を遮断します。



### ●電気機器

- コンセントを抜くかブレーカーを落とし、粉末消火器で消火します。泡消火器などは感電のおそれがあるので使用しないようにしましょう。



### ●コンロ(天ぷら油)

- まずコンロの火を消します。水をかけるのは厳禁です。
- 粉末消火器は鍋の全面を覆うように、強化液消火器は鍋のふちにかけ噴射してください。
- 消火器がない場合は、水に濡らした毛布などを手前からすべらせるようにかぶせ、空気を遮断します。



### ●カーテン・ふすま・障子

- カーテンなどは上に燃え広がる前の対処が重要です。火がついたら、引きちぎってから消火してください。
- ふすまや障子などはけり倒して、水や消火器で消火してください。



## 住宅用防火機器を活用しましょう

●火災の発生を早く知る ○住宅用火災警報器 煙や熱を感知すると、警報音で知らせてくれます。平成16年の消防法改正により、設置が義務づけられました。	●火災防止に ○安全装置付調理器具 異常な過熱や火が消えた際に、自動的にガスの供給を止めます。	●火災の被害を最小限に ○防災品 火がついても燃え広がりにくい防災品です。カーテンやカーペット、寝具、エプロンなどがあります。 ○住宅用消火器 小型で軽量タイプの消火器です。 ○簡易自動消火装置 火災の熱を感知すると、自動的に薬剤を放出します。 ○住宅用スプリンクラー設備 火災の熱を感知すると、部屋全体に放水します。
---	---	---



# 避難所一覧

平成25年6月における災害対策基本法の一部改定に伴い、市は災害種別に「指定緊急避難場所」と「指定避難所」を指定しました。

災害の種類や状況によって開設する避難所が異なることもありますので、市がお知らせする避難に関する情報に注意して、適切な避難を行ってください。

- **指定緊急避難場所** 災害の危険が迫った場合に一時的に避難するための施設です。
- **指定避難所** 災害によって被災した方が一定期間の避難生活を送るための施設です。
- **福祉避難所** お年寄りや障がいのある方など、避難所での生活に支障がある場合に利用していただく施設です。

## 指定緊急避難場所・指定避難所

校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	災害別対応 (○:使用可能、×:使用不可)				指定 避難所
				洪水	土砂災害	高潮/津波	地震	
古賀東	1	古賀東小学校	23.2	○	○ (校舎2階以上)	—	○	—
	2	古賀東小学校体育館	21.0	○	○	—	○	●
	3	古賀東中学校	37.6	○	○	—	○	—
	4	筵内公民館	28.2	○	○	—	○	—
	5	久保公民館	20.8	○	○	—	○	—
	6	久保西公民館	10.7	○	○	—	○	—
	7	庄北公民館	10.2	○ (2階を使用)	○	—	○	—
	8	庄南公民館	10.0	○ (2階を使用)	○	—	○	—
	9	古賀団地公民館	7.1	○	○	—	×	—
	10	中央区公民館	9.4	○	○	—	○	—
	11	古賀市保健福祉総合センター サンコスモ古賀	12.2	×	○	—	○	—
	12	学校給食センター	39.6	○	○	—	○	—
	13	古賀清掃工場	63.5	○	○	—	×	—
古賀西	14	古賀西小学校	2.6	○	○	○ (3階・屋上)	○	—
	15	古賀西小学校体育館	2.7	○	○	×	○	●
	16	古賀南公民館	7.1	○	○	×	○	—
	17	中川公民館	5.0	○	○	×	○	—
	18	鹿部公民館	17.3	○	○	×	○	—
	19	鹿部集会所	10.1	○	○	×	×	—
	20	日吉台公民館	6.7	○	○	×	○	—
	21	古賀北公民館	3.5	○	○	×	○	—

校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	災害別対応 (○:使用可能、×:使用不可)				指定 避難所	
				洪水	土砂災害	高潮/津波	地震		
古賀西	22	サンリブ古賀★(立体駐車場)	8.1	○	○	○	×	—	
	23	(株)正興電機製作所★(Lサイト2F 多目的ホール)	5.3	○	○	×	×	—	
青柳	24	青柳小学校	9.5	○	○	—	○	—	
	25	青柳小学校体育館	9.5	○	○	—	○	●	
	26	新原公民館	19.1	○	○	—	×	—	
	27	今在家公民館	9.2	○	○	—	×	—	
	28	青柳公民館	14.7	○	○	—	○	—	
	29	小竹公民館	28.9	○	○	—	○	—	
	30	町川原1公民館	14.7	○	○	—	○	—	
	31	町川原2公民館	32.8	○	○	—	×	—	
	32	神田組合公民館	11.9	○	○	—	×	—	
	33	石瓦公民館	28.8	○	○	—	×	—	
	34	古賀市隣保館「ひだまり館」	20.8	○	○	—	○	—	
	35	クロスパルこが★(駐車場及び体育館)	34.2	○	○	—	○	—	
	36	動物愛護センター★(建物内を除く敷地内)	32.6	○	○	—	○	—	
	37	粕屋農業協同組合北部プラザ★ (ふれあいセンター会議室及び選果場)	18.0	○	○	—	×	—	
	38	クラブハウス 古賀支店★(立体駐車場)	8.4	○ (2階以上)	○	—	×	—	
	小野	39	小野小学校	51.0	○	○	—	○	—
		40	小野小学校体育館	50.9	○	○	—	○	●
		41	谷山公民館	37.8	×	○	—	○	—
42		小山田公民館	48.9	○	×	—	×	—	
43		薬王寺公民館	59.5	○ (2階を使用)	○	—	×	—	
44		上米多比公民館	74.7	○	○	—	×	—	
45		下米多比公民館	54.9	○	○	—	○	—	
46		薦野公民館	84.9	○	○	—	○	—	
47		大人・峠集会所	59.5	○	○	—	○	—	
48		清滝生活センター	118.7	○	×	—	×	—	
49		米多比児童館	63.1	○	○	—	×	—	
50		恵保育所	56.9	○	×	—	○	—	

校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	災害別対応(○:使用可能、×:使用不可)				指定 避難所	
				洪水	土砂災害	高潮/津波	地震		
小野	51	やまびこ幼稚園★(敷地内)	66.6	○	○	—	○	—	
	52	りびんぐ紀水庵★(多目的室及び駐車場)	44.4	○	○	—	○	—	
	53	小野公園美原園★(共有スペース及び駐車場)	68.1	○	○	—	×	—	
	54	清滝の郷★(共有スペース及び駐車場)	92.1	○	○	—	×	—	
	55	清瀧寺★	126.7	○	×	—	×	—	
花鶴	56	花鶴小学校	10.1	○	○ (校舎2階以上)	—	×	—	
	57	花鶴小学校体育館	10.1	○	○	—	○	●	
	58	リーパスプラザ(古賀市中央公民館)	10.0	○	○	—	×	—	
	59	古賀東公民館	6.7	○	○	—	○	—	
	60	花鶴丘1公民館	6.0	×	○	—	○	—	
	61	花鶴丘2-1集会所	6.9	×	○	—	○	—	
	62	花鶴丘2-2集会所	9.5	○	○	—	×	—	
	63	花鶴丘2-3公民館	6.6	×	○	—	○	—	
	64	花鶴丘3公民館	14.8	○	○	—	○	—	
	65	鹿部保育所	8.3	○	○	—	×	—	
	66	勤労者研修センター	20.0	○	○	—	×	—	
	67	あおやぎ古賀会館★	8.3	○	○	—	×	—	
	千鳥	68	千鳥小学校	17.9	○	○	—	○	—
		69	千鳥小学校体育館	17.5	○	○	—	○	●
70		高田教育集会所	19.8	○	○	—	×	—	
71		病院集会所	9.7	○	○	—	×	—	
72		千鳥南公民館	17.3	○	○	—	○	—	
73		千鳥北公民館	13.3	○	○	—	○	—	
74		さや団地集会所	13.3	○	○	—	○	—	
75		千鳥タウンコート区集会所	12.7	○	○	—	○	—	
76		東浜山団地集会所	17.9	○	○	—	×	—	
77		古賀市社会福祉センター 千鳥苑	18.1	○	○	—	○	—	
78		天理教西海大教会★(敷地内)	15.1	○	○	—	○	—	
79		福岡女学院看護大学★	11.0	○	○	—	○	—	

校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	災害別対応(○:使用可能、×:使用不可)				指定 避難所
				洪水	土砂災害	高潮/津波	地震	
舞の里	80	舞の里小学校	28.0	○	○	—	○	—
	81	舞の里小学校体育館	28.0	○	○	—	○	●
	82	舞の里1集会所	13.3	○	○	—	○	—
	83	舞の里2集会所	17.8	○	○	—	○	—
	84	舞の里3集会所	19.8	○	○	—	○	—
	85	舞の里4集会所	24.5	○	○	—	○	—
花見	86	舞の里5集会所	32.3	○	○	—	○	—
	87	花見小学校	5.8	○	○	○	○	—
	88	花見小学校体育館	5.7	○	○	×	○	●
	89	花見南公民館	6.9	○	○	×	○	—
	90	花見東1公民館	4.4	○	○	×	○	—
	91	花見東2公民館	7.4	○	○	×	○	—
	92	北花見区集会所	3.0	○	○	×	○	—
	93	暁の星幼稚園★(敷地内)	9.9	○	○	×	○	—
	94	(株)正興電機製作所青和寮★(1F及びリビング)	4.8	○	○	×	×	—

福祉避難所

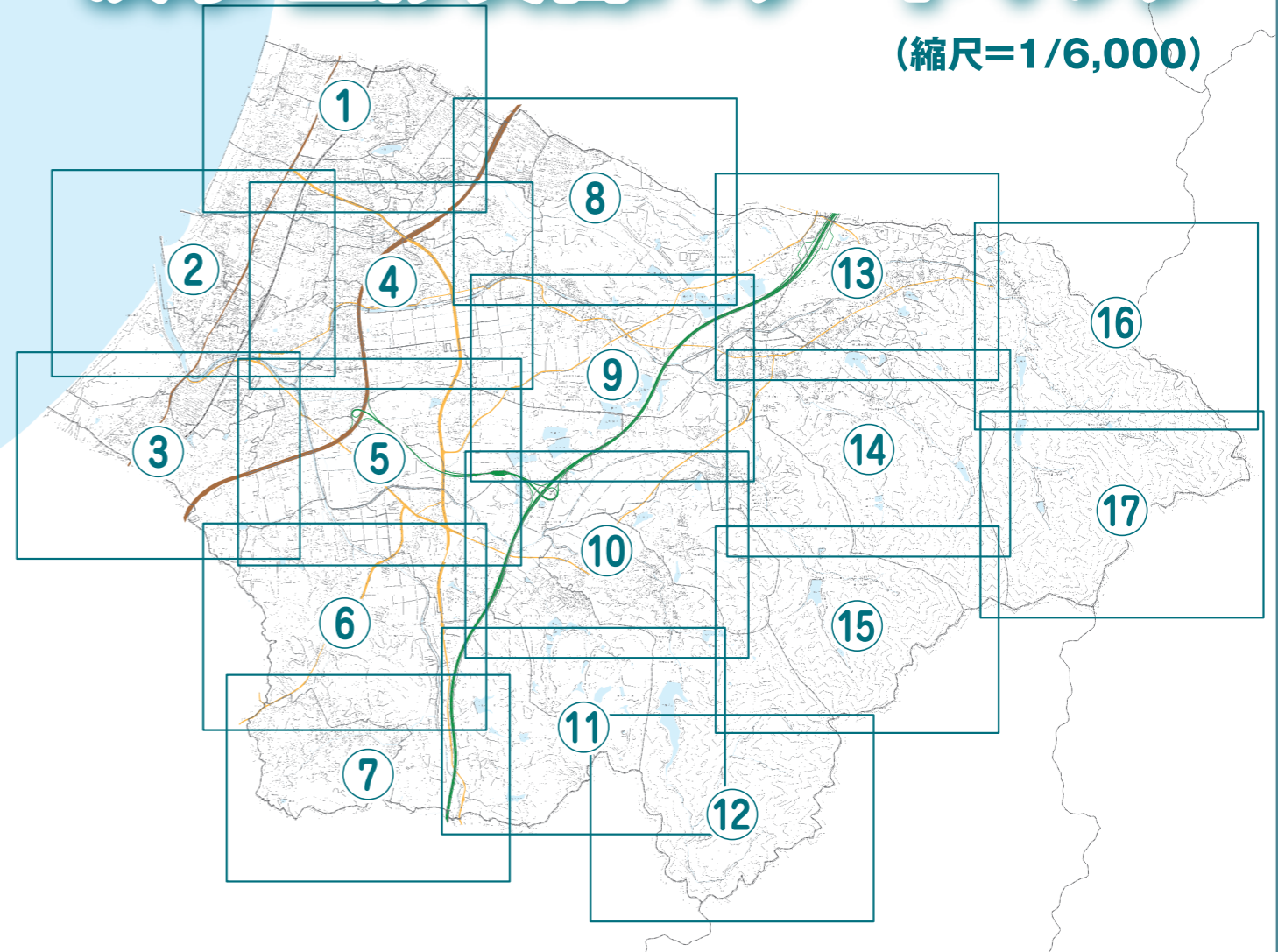
校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	災害別対応(○:使用可能、×:使用不可)			
				洪水	土砂災害	高潮/津波	地震
古賀東	1	古賀市保健福祉総合センター サンコスモ古賀	12.2	×	○	—	○
青柳	2	古賀市隣保館「ひだまり館」	20.8	○	○	—	○
千鳥	3	障害者リハビリテーションセンター★(体育館)	18.6	○	○	—	○
	4	古賀特別支援学校 小・中学部★(体育館及び研修施設)	22.8	○	○	—	○
舞の里	5	古賀特別支援学校 高等部★(体育館及び研修施設)	23.0	○	○	—	×
	6	玄界高等学校★(剣道場、柔道場及び多目的アリーナ)	20.0	○	○	—	×

指定緊急避難場所(地震時)

校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	地震	大規模 火災	校区	番号	避難所名称 (★は市が災害時に協定している避難施設)	海拔 (m)	地震	大規模 火災	
古賀東	1	古賀東小学校グラウンド	21.0	○	○	小野	43	恵保育所園庭	57.0	×	○	
	2	古賀中学校グラウンド	11.3	○	○		44	やまびこ幼稚園園庭★	66.8	○	○	
	3	古賀東中学校グラウンド	36.8	○	○		45	りびんく紀水庵★	44.4	○	○	
	4	上川原幼児公園	29.8	○	○		46	花鶴小学校グラウンド	10.1	×	○	
	5	蔵園幼児公園	26.1	○	○		47	古賀市立球技場	8.1	○	○	
	6	古川幼児公園	28.3	○	○		48	花鶴1号街区公園	5.8	○	○	
	7	庄北公園	8.3	○	○		49	花鶴2号街区公園	6.9	○	○	
	8	井手流公園	9.6	○	○		50	花鶴3号街区公園	7.5	×	○	
	9	五楽街区公園	9.8	○	○		51	花鶴4号街区公園	14.6	○	○	
	10	古賀市立久保テニスコート	18.0	○	○		52	鹿部山公園	20.9	○	○	
古賀西	11	古賀西小学校グラウンド	2.3	○	○	花鶴	53	みあけ史跡公園	9.1	○	○	
	12	汐入街区公園	2.6	○	○		54	権現公園	8.1	○	○	
	13	花鶴が浜公園	2.1	○	○		55	播摩公園	11.2	○	○	
	14	中川街区公園	4.0	○	○		56	小牧幼児公園	19.3	×	○	
	15	浜街区公園	11.8	○	○		57	花鶴丘団地内スペース	6.4	○	○	
	16	ジェイフォレスト日吉公園	8.0	○	○		58	竟成館高校グラウンドテニスコート★	9.6	○	○	
	17	浜大塚通り児童公園	6.4	○	○		59	千鳥小学校グラウンド	14.8	○	○	
	18	堀川街区公園	7.0	○	○		60	古賀北中学校グラウンド	18.4	○	○	
	19	五ノ坪幼児公園	9.4	○	○		61	千鳥街区公園	13.9	○	○	
青柳	20	青柳小学校グラウンド	10.0	○	○	千鳥	62	弥生第1公園	29.6	○	○	
	21	古賀グリーンパーク	15.0	○	○		63	弥生第2公園	21.9	○	○	
	22	中ノ坪幼児公園	19.1	○	○		64	弥生第3公園	21.0	○	○	
	23	三田浦公園	16.1	○	×		65	さや団地内公園	12.5	○	○	
	24	糸ヶ浦街区公園	13.8	○	×		66	千鳥ヶ池公園第2駐車場	13.5	○	○	
	25	岳越山公園	113.8	○	○		67	福祉センター千鳥苑横のゲートボール場	17.2	○	○	
	26	村中児童公園	14.3	○	○		68	千鳥タウンコート駐車場	14.1	○	○	
	27	石瓦児童公園	28.9	○	○		69	東浜山団地内スペース	17.9	○	○	
	28	青柳台公園	30.2	○	×		70	病院団地内バレーコート	8.0	○	○	
	29	堂ノ浦児童公園	35.9	○	○		71	福岡女学院看護大学グラウンド★	10.5	○	○	
	30	町川原2区公園	32.1	○	○		舞の里	72	舞の里小学校グラウンド	27.6	○	○
	31	青柳公民館前の広場	14.4	○	○			73	舞の里公園	30.9	○	○
	32	旧新宮自動車学校に接する一画	38.4	○	○			74	牟田児童公園	13.1	○	○
	33	粕屋北部消防本部★	8.0	○	○			75	北ヶ浦児童公園	17.7	○	○
	34	JA粕屋みかん選果場前の広場★	17.7	○	○			76	千鳥ヶ池公園	16.6	○	○
	35	JAやすらぎ会館駐車場★	14.2	○	○			77	天崎児童公園	19.4	○	○
36	小野小学校グラウンド	50.5	×	○	78	佐谷児童公園		24.3	○	○		
37	室児童公園	48.1	×	○	79	黒薄児童公園		32.3	○	○		
38	薬王寺水辺公園	87.7	×	○	80	森の前児童公園		25.8	○	○		
小野	39	ぎおんだ公園	50.7	○	○	花見	81	花見小学校グラウンド	5.6	○	○	
	40	小野公園	82.6	○	○		82	花見東松林公園	8.0	○	○	
	41	米多比運動場	65.7	○	○		83	花見小学校北側の公園(27年度整備予定)	4.2	○	○	
	42	大人・峠集会所横の広場	59.4	○	○							

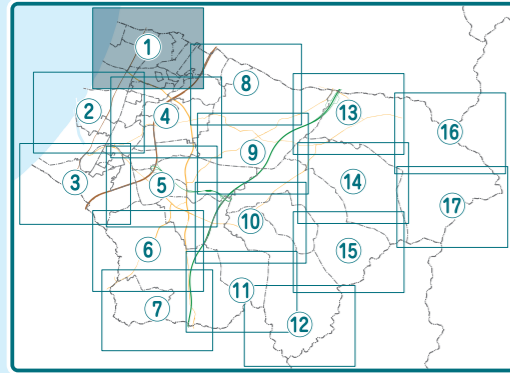
# 洪水・土砂災害ハザードマップ

(縮尺=1/6,000)



No.	地区	ページ
①	北花見・花見東1・花見東2・千鳥北・舞の里1・舞の里2・舞の里3・花見南・千鳥南・東浜山団地・千鳥東・千鳥タウンコート・さや団地・高田	P23・24
②	古賀南・古賀北・中川・花見南・千鳥南・病院・古賀団地・中央・古賀東・花鶴丘1丁目・庄北	P25・26
③	日吉台・鹿部・花鶴丘1丁目・花鶴丘2丁目1・花鶴丘2丁目2・花鶴丘2丁目3・花鶴丘3丁目	P27・28
④	花見南・病院・千鳥東・高田・中川・古賀団地・中央・久保西・久保・古賀東・庄北・庄南・釜内	P29・30
⑤	花鶴丘1丁目・花鶴丘3丁目・鹿部・今在家・新原・庄南・青柳・町川原1	P31・32
⑥	青柳・町川原1	P33・34
⑦	小竹・青柳	P35・36
⑧	舞の里3・舞の里4・舞の里5・高田・久保・釜内	P37・38
⑨	釜内・新原・薬王寺・米多比	P39・40
⑩	町川原2・谷山・小山田・薬王寺	P41・42
⑪	青柳・町川原2・谷山	P43・44
⑫	谷山	P45・46
⑬	釜内・薦野・米多比	P47・48
⑭	薬王寺・米多比・薦野	P49・50
⑮	谷山・小山田・薬王寺・米多比	P51・52
⑯	薦野	P53・54
⑰	薦野	P55・56

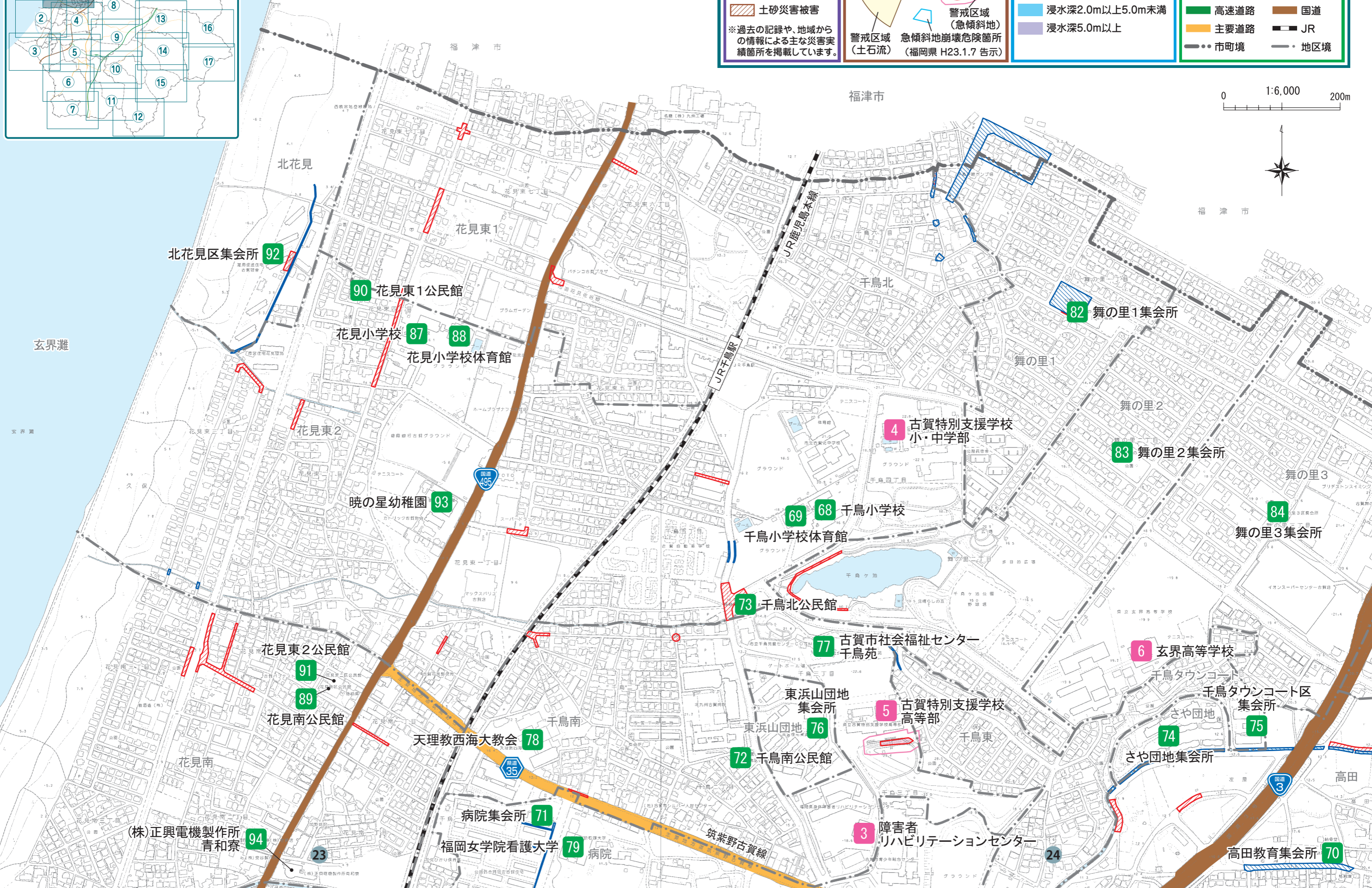
# 古賀市①



このマップは、河川の洪水による浸水が想定される区域と、土砂災害が発生するおそれのある危険区域を示しています。  
 また、住民の方から聞き取りした過去の災害実績箇所（浸水被害、水路溢水被害、道路冠水被害、土砂災害被害）も示しています。

### 凡例

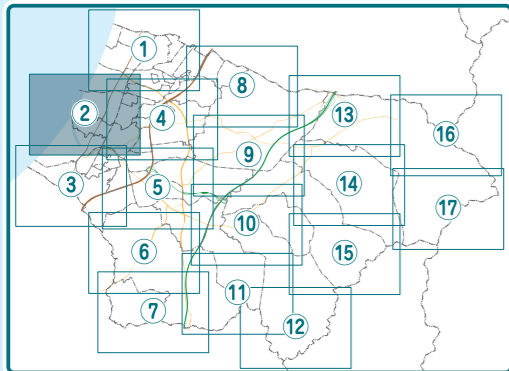
災害実績箇所	土砂災害の危険がある場所	浸水想定区域	防災関連情報
<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域（土石流）</li> <li>警戒区域（土石流）</li> <li>特別警戒区域（急傾斜地）</li> <li>警戒区域（急傾斜地）</li> <li>急傾斜地崩壊危険箇所（福岡県 H23.1.7 告示）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定緊急避難場所</li> <li>福祉避難所</li> <li>交番・駐在所</li> <li>高速道路</li> <li>主要道路</li> <li>市町境</li> <li>市役所</li> <li>消防署</li> <li>国道</li> <li>JR</li> <li>地区境</li> </ul>



0 1:6,000 200m



# 古賀市②



- 河川の洪水による浸水が想定される区域について  
二級河川大根川、大根川水系谷山川、青柳川、薬王寺川、米多比川、および二級河川中川が大雨によって増水し、はん濫した場合に想定される「浸水する範囲や深さ」を示しています。大雨の規模は、それぞれ50年に一回の確率で起こるものを想定しています。
- 土砂災害が発生する恐れのある危険区域について  
急傾斜地の崩壊、土石流の「土砂災害警戒区域・特別警戒区域」(福岡県 平成23年1月7日告示)および「土砂災害危険箇所(急傾斜地崩壊危険箇所)」を示しています。

## 凡例

### 災害実績箇所

- 浸水被害
- 水路溢水被害
- 道路冠水被害
- 土砂災害被害

※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。

### 土砂災害の危険がある場所

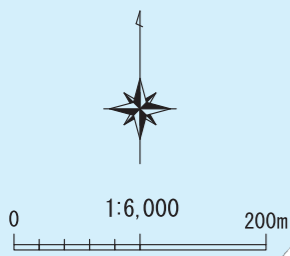
- 特別警戒区域(土石流)
- 特別警戒区域(急傾斜地)
- 警戒区域(急傾斜地)
- 警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所(土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)

### 浸水想定区域

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

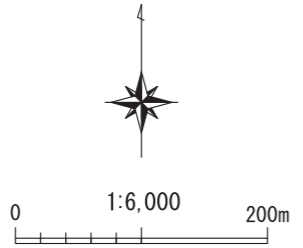
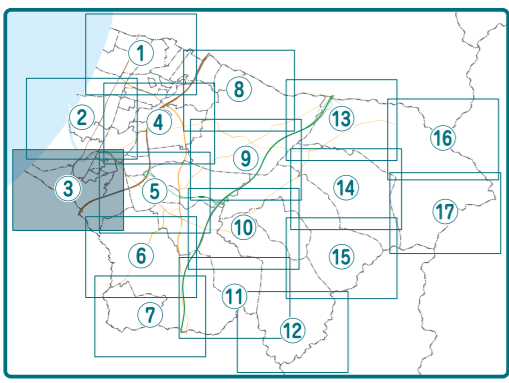
### 防災関連情報

- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 市役所
- 消防署
- 高速道路
- 国道
- 主要道路
- JR
- 市町境
- 地区境

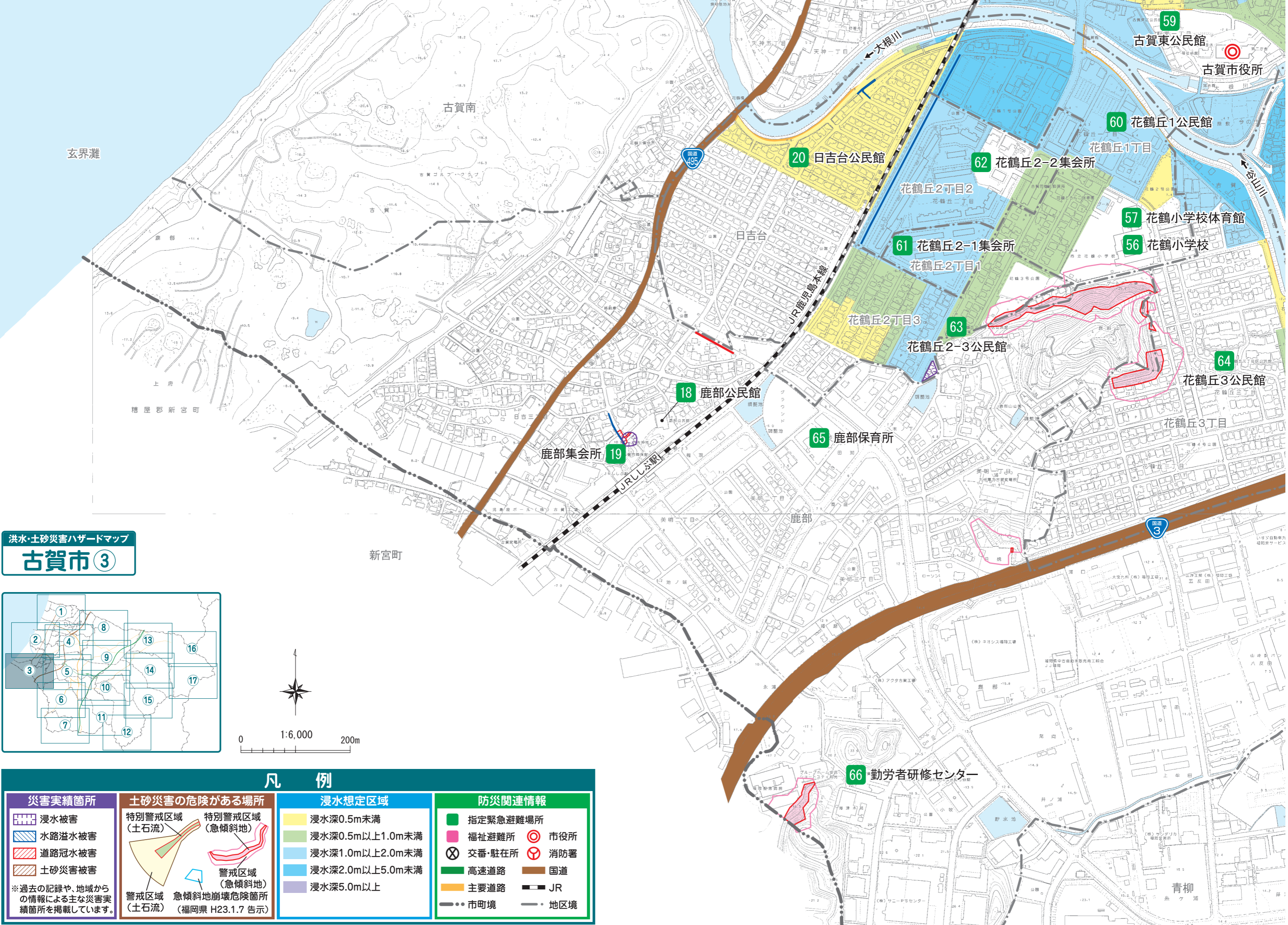


- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

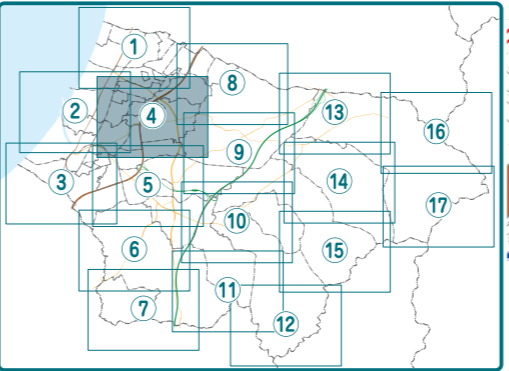
洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市③



凡例	
<b>災害実績箇所</b> 浸水被害 水路溢水被害 道路冠水被害 土砂災害被害 <small>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</small>	<b>土砂災害の危険がある場所</b> 特別警戒区域 (土石流) 特別警戒区域 (急傾斜地) 警戒区域 (土石流) 警戒区域 (急傾斜地) <small>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</small>
<b>浸水想定区域</b> 浸水深0.5m未満 浸水深0.5m以上1.0m未満 浸水深1.0m以上2.0m未満 浸水深2.0m以上5.0m未満 浸水深5.0m以上	<b>防災関連情報</b> 指定緊急避難場所 福祉避難所 交番・駐在所 高速道路 主要道路 市町境 市役所 消防署 国道 JR 地区境

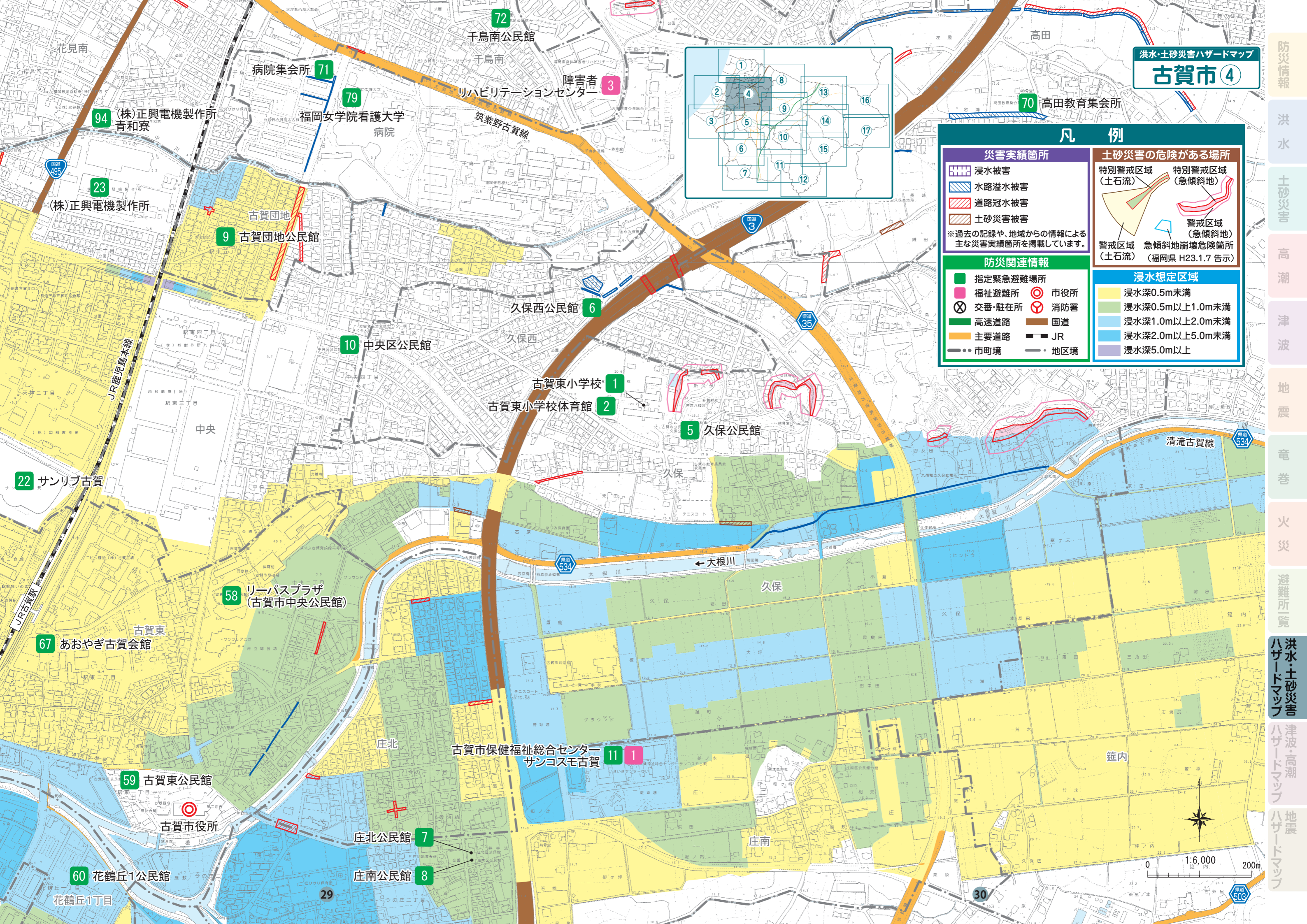


洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市④



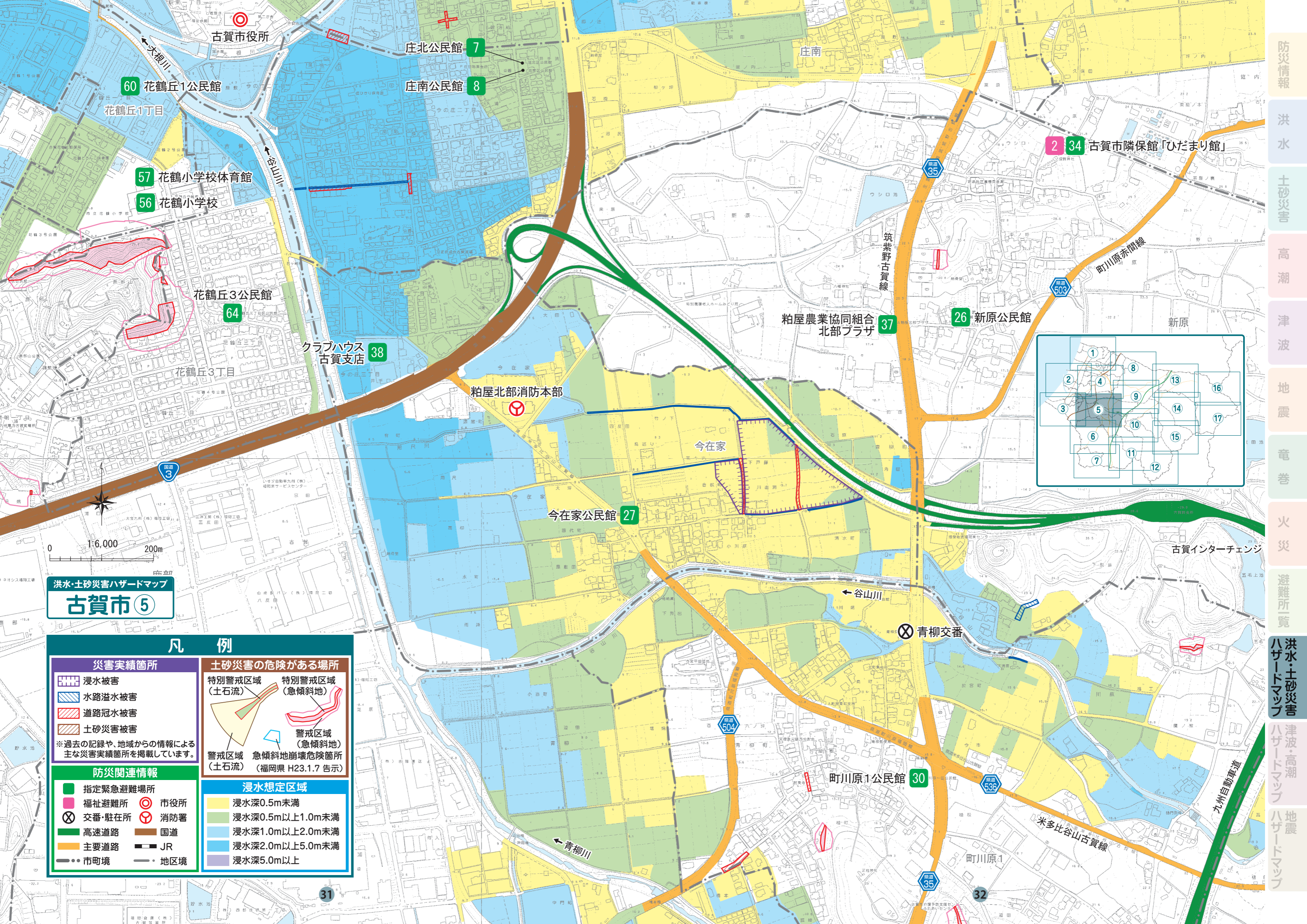
### 凡例

災害実績箇所		土砂災害の危険がある場所	
浸水被害	特別警戒区域 (土石流)	特別警戒区域 (急傾斜地)	
水路溢水被害	警戒区域 (急傾斜地)	警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)	
道路冠水被害	※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。		
土砂災害被害	防災関連情報		
指定緊急避難場所	福祉避難所	市役所	浸水深0.5m未満
交番・駐在所	消防署	国道	浸水深0.5m以上1.0m未満
高速道路	JR	主要道路	浸水深1.0m以上2.0m未満
市町境	地区境	浸水深2.0m以上5.0m未満	浸水深5.0m以上



- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

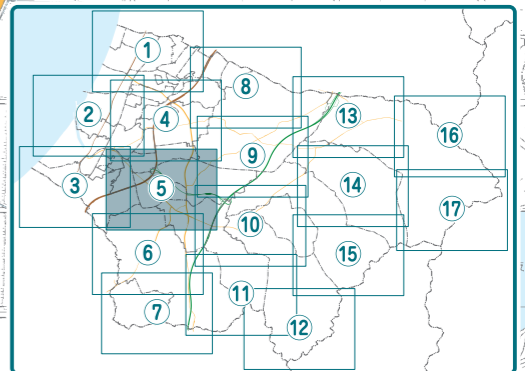




洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市⑤

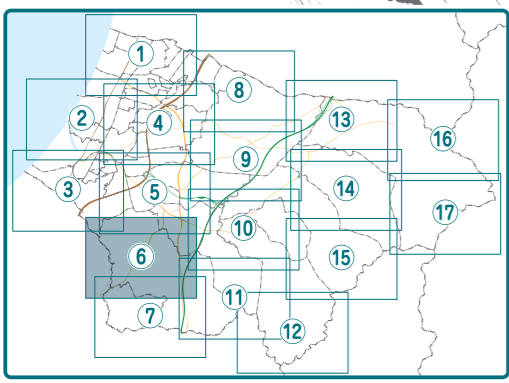
凡例

災害実績箇所		土砂災害の危険がある場所	
	浸水被害		特別警戒区域 (土石流)
	水路溢水被害		特別警戒区域 (急傾斜地)
	道路冠水被害		警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害被害		警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)
※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。			
防災関連情報			
	指定緊急避難場所		市役所
	福祉避難所		消防署
	交番・駐在所		消防署
	高速道路		国道
	主要道路		JR
	市町境		地区境
浸水想定区域			
	浸水深0.5m未満		
	浸水深0.5m以上1.0m未満		
	浸水深1.0m以上2.0m未満		
	浸水深2.0m以上5.0m未満		
	浸水深5.0m以上		



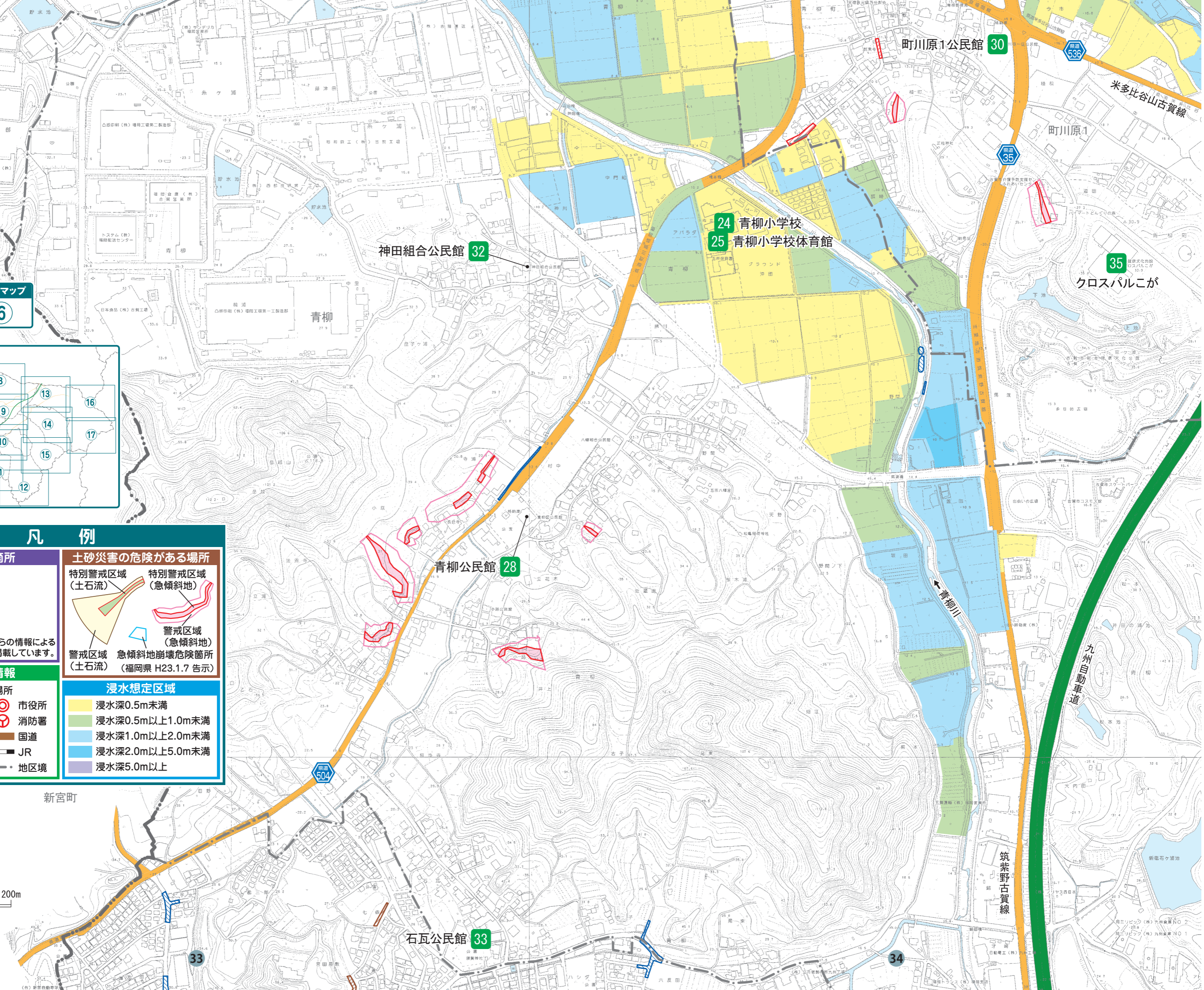
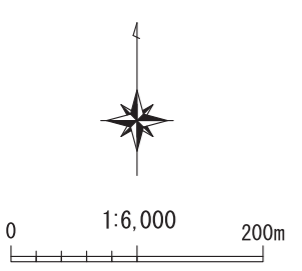
- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 ⑥

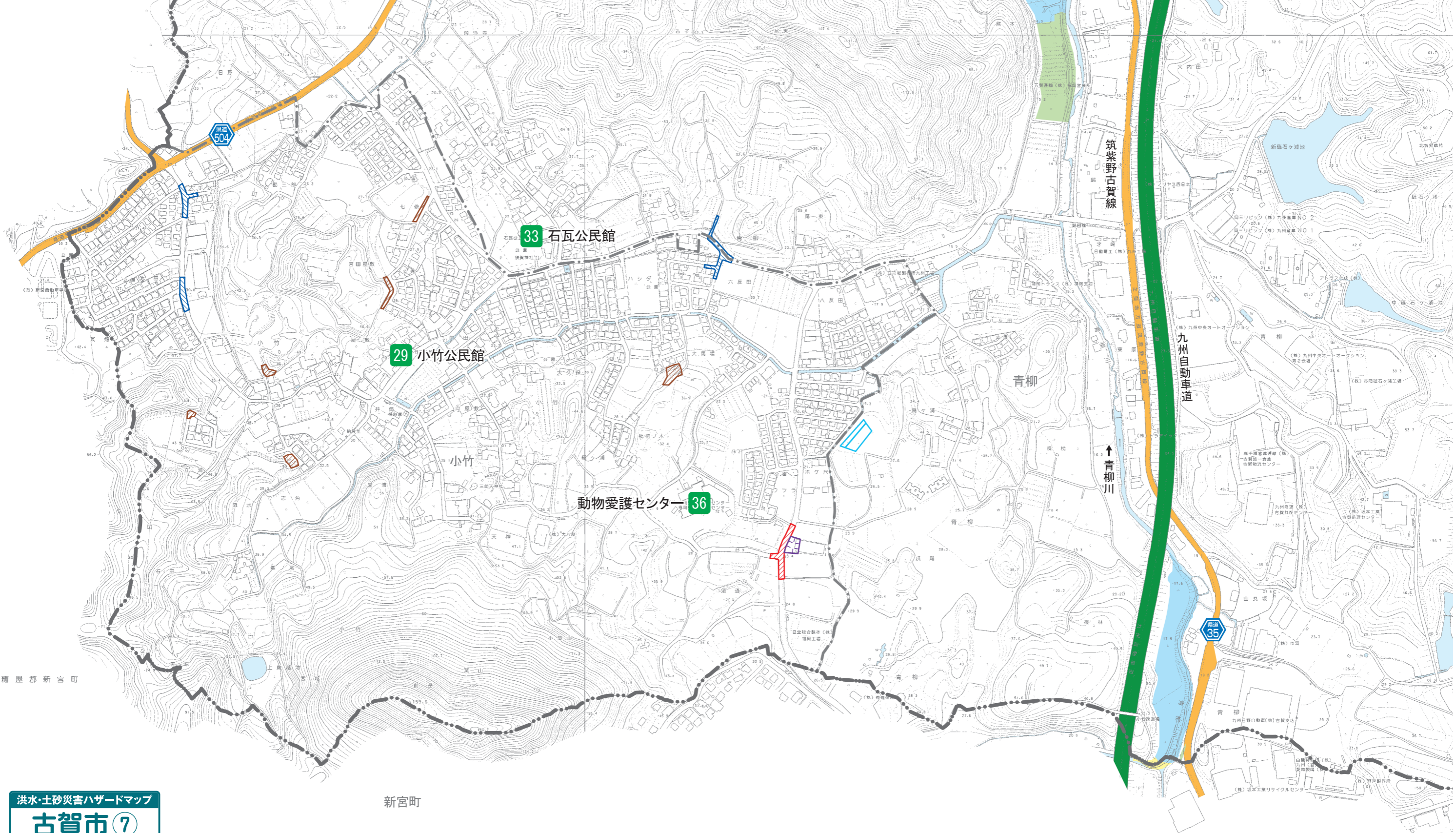


### 凡例

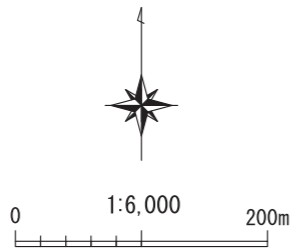
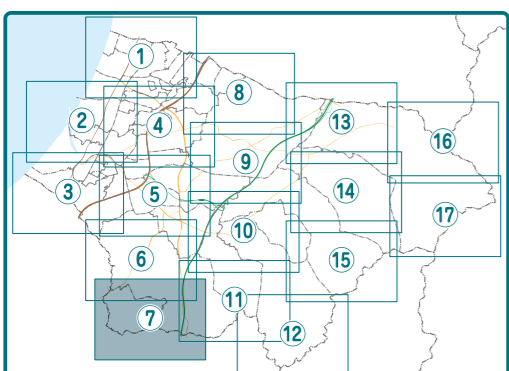
災害実績箇所		土砂災害の危険がある場所	
	浸水被害		特別警戒区域 (土石流)
	水路溢水被害		特別警戒区域 (急傾斜地)
	道路冠水被害		警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害被害		警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流)
※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。		(福岡県 H23.1.7 告示)	
防災関連情報			
	指定緊急避難場所		市役所
	福祉避難所		消防署
	交番・駐在所		国道
	高速道路		JR
	主要道路		地区境
	市町境		
浸水想定区域			
	浸水深0.5m未満		
	浸水深0.5m以上1.0m未満		
	浸水深1.0m以上2.0m未満		
	浸水深2.0m以上5.0m未満		
	浸水深5.0m以上		



- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ



洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 ⑦



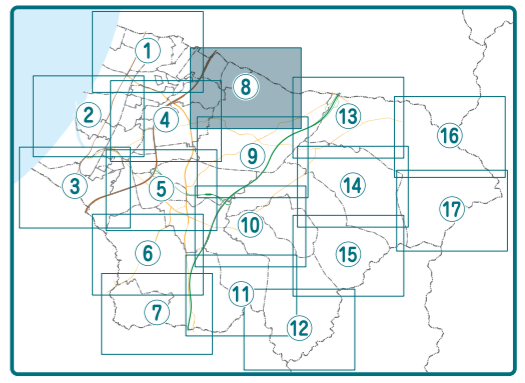
凡例	
<b>災害実績箇所</b> 浸水被害 水路溢水被害 道路冠水被害 土砂災害被害 <small>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</small>	<b>土砂災害の危険がある場所</b> 特別警戒区域 (土石流) 特別警戒区域 (急傾斜地) 警戒区域 (急傾斜地) 警戒区域 (土石流) <small>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</small>
<b>浸水想定区域</b> 浸水深0.5m未満 浸水深0.5m以上1.0m未満 浸水深1.0m以上2.0m未満 浸水深2.0m以上5.0m未満 浸水深5.0m以上	<b>防災関連情報</b> 指定緊急避難場所 福祉避難所 交番・駐在所 高速道路 主要道路 市町境 市役所 消防署 国道 JR 地区境

- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

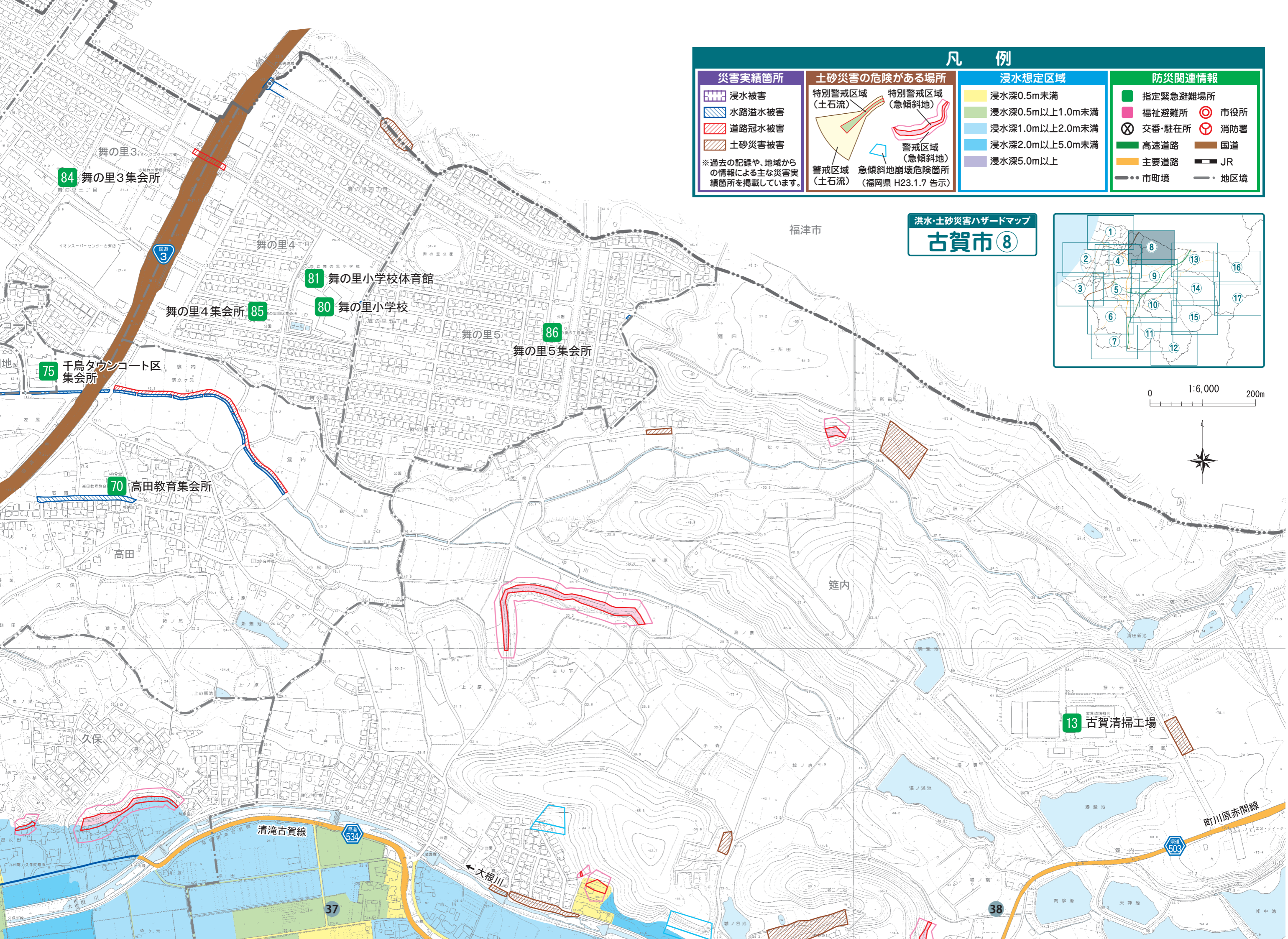
### 凡例

<b>災害実績箇所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<b>土砂災害の危険がある場所</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域 (土石流)</li> <li>特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (土石流)</li> </ul> <p>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</p>	<b>浸水想定区域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>	<b>防災関連情報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定緊急避難場所</li> <li>福祉避難所</li> <li>交番・駐在所</li> <li>高速道路</li> <li>主要道路</li> <li>市町境</li> <li>市役所</li> <li>消防署</li> <li>国道</li> <li>JR</li> <li>地区境</li> </ul>
--	--	--	--

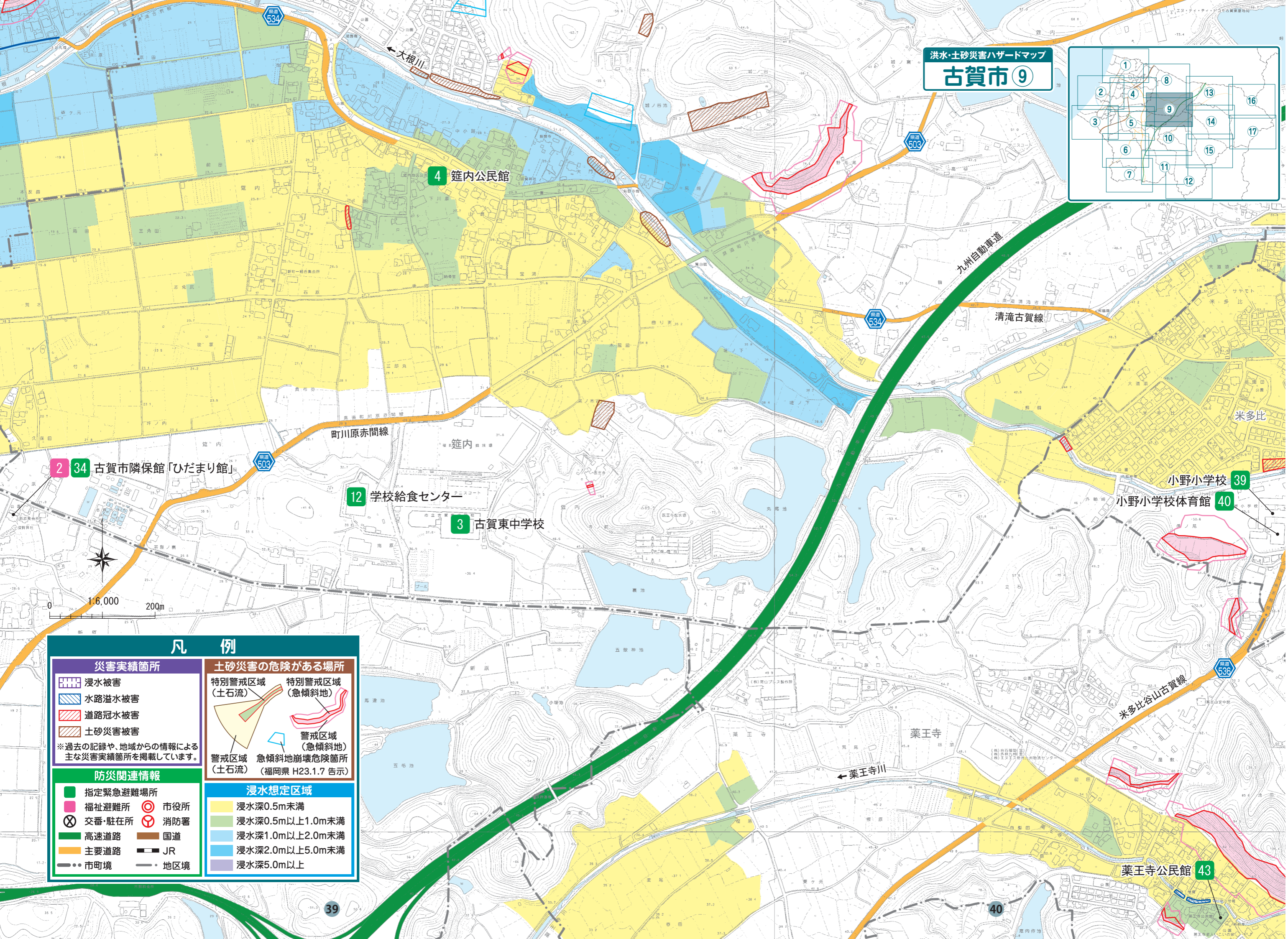
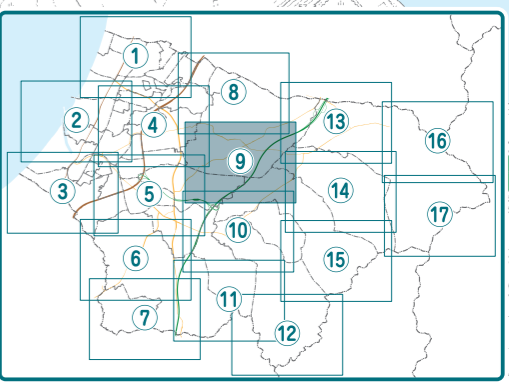
洪水・土砂災害ハザードマップ  
**古賀市 ⑧**



0 1:6,000 200m

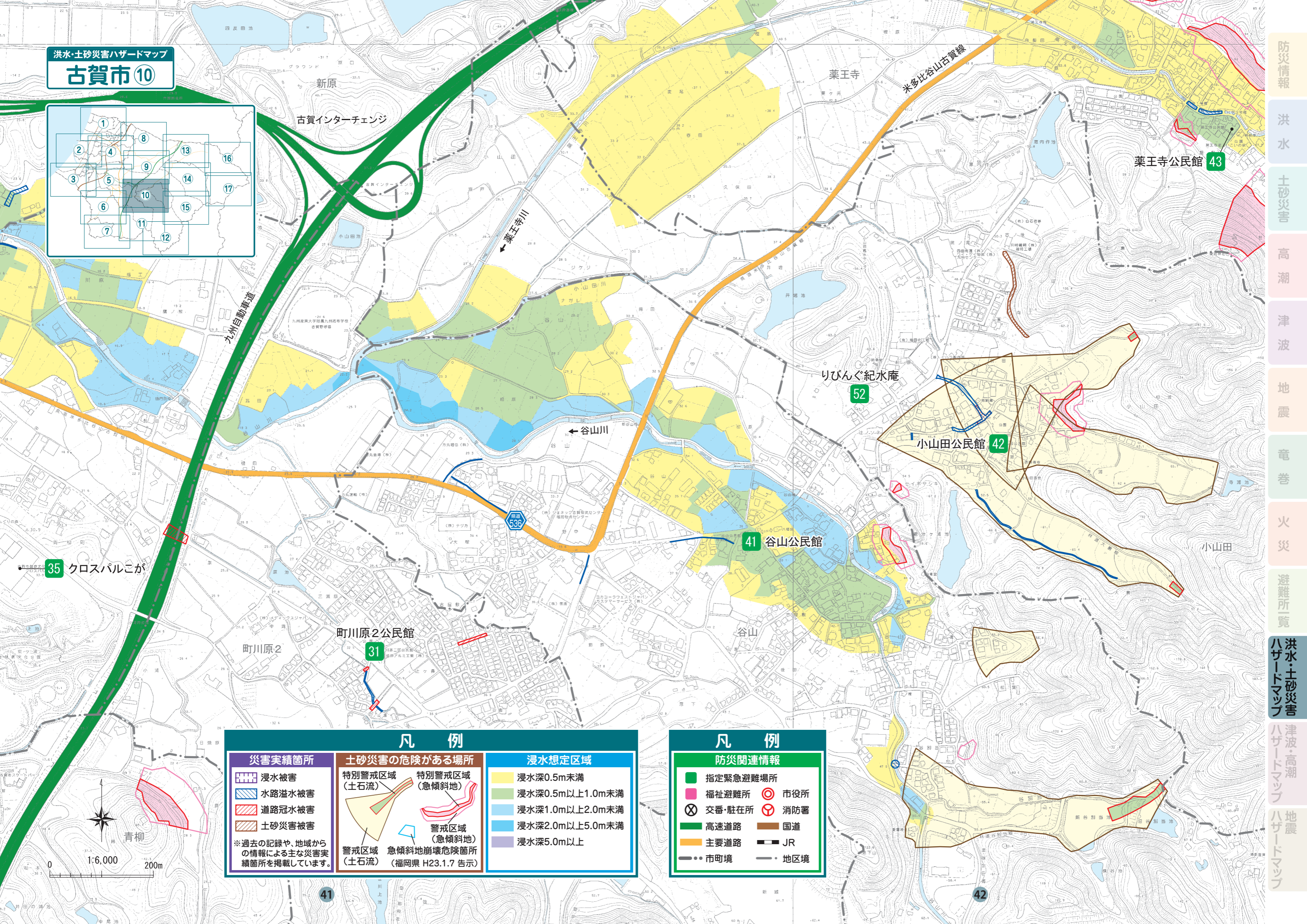
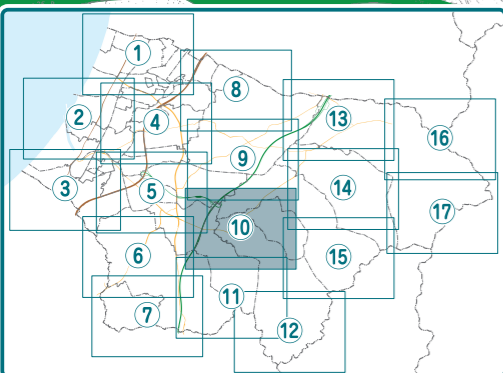


洪水・土砂災害ハザードマップ  
**古賀市 9**



**凡例**

災害実績箇所		土砂災害の危険がある場所	
	浸水被害		特別警戒区域 (土石流)
	水路溢水被害		特別警戒区域 (急傾斜地)
	道路冠水被害		警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害被害		警戒区域 (急傾斜地)
※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。			警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)
防災関連情報		浸水想定区域	
	指定緊急避難場所		浸水深0.5m未満
	福祉避難所		浸水深0.5m以上1.0m未満
	交番・駐在所		浸水深1.0m以上2.0m未満
	消防署		浸水深2.0m以上5.0m未満
	高速道路		浸水深5.0m以上
	主要道路		
	市町境		
	地区境		
	市役所		
	国道		
	JR		



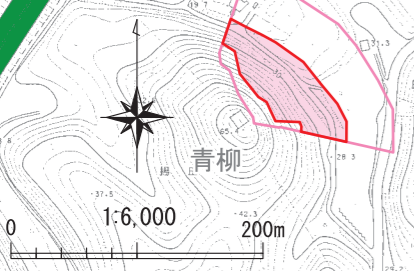
**凡例**

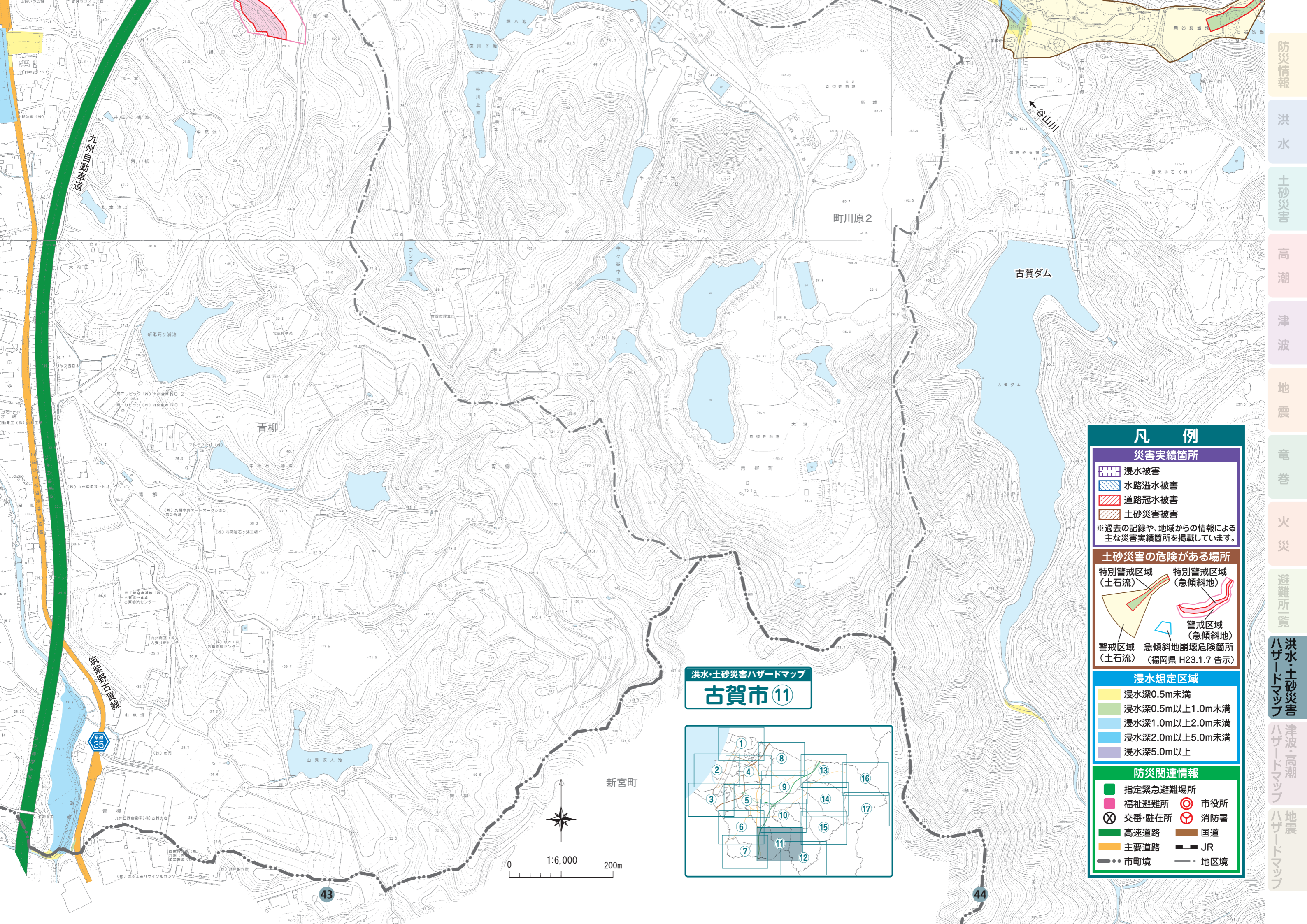
災害実績箇所	土砂災害の危険がある場所	浸水想定区域
<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域 (土石流)</li> <li>特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (土石流)</li> <li>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>

**凡例**

防災関連情報

指定緊急避難場所	福祉避難所	市役所
交番・駐在所	消防署	
高速道路	国道	
主要道路	JR	
市町境	地区境	





洪水・土砂災害ハザードマップ  
**古賀市 11**

### 凡例

#### 災害実績箇所

- 浸水被害
- 水路溢水被害
- 道路冠水被害
- 土砂災害被害

※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。

#### 土砂災害の危険がある場所

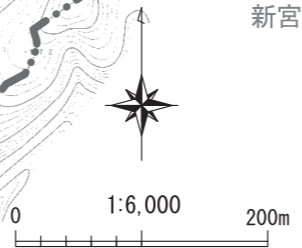
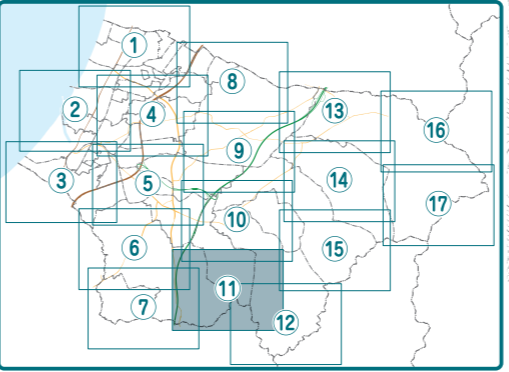
- 特別警戒区域 (土石流)
- 特別警戒区域 (急傾斜地)
- 警戒区域 (急傾斜地)
- 警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)

#### 浸水想定区域

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

#### 防災関連情報

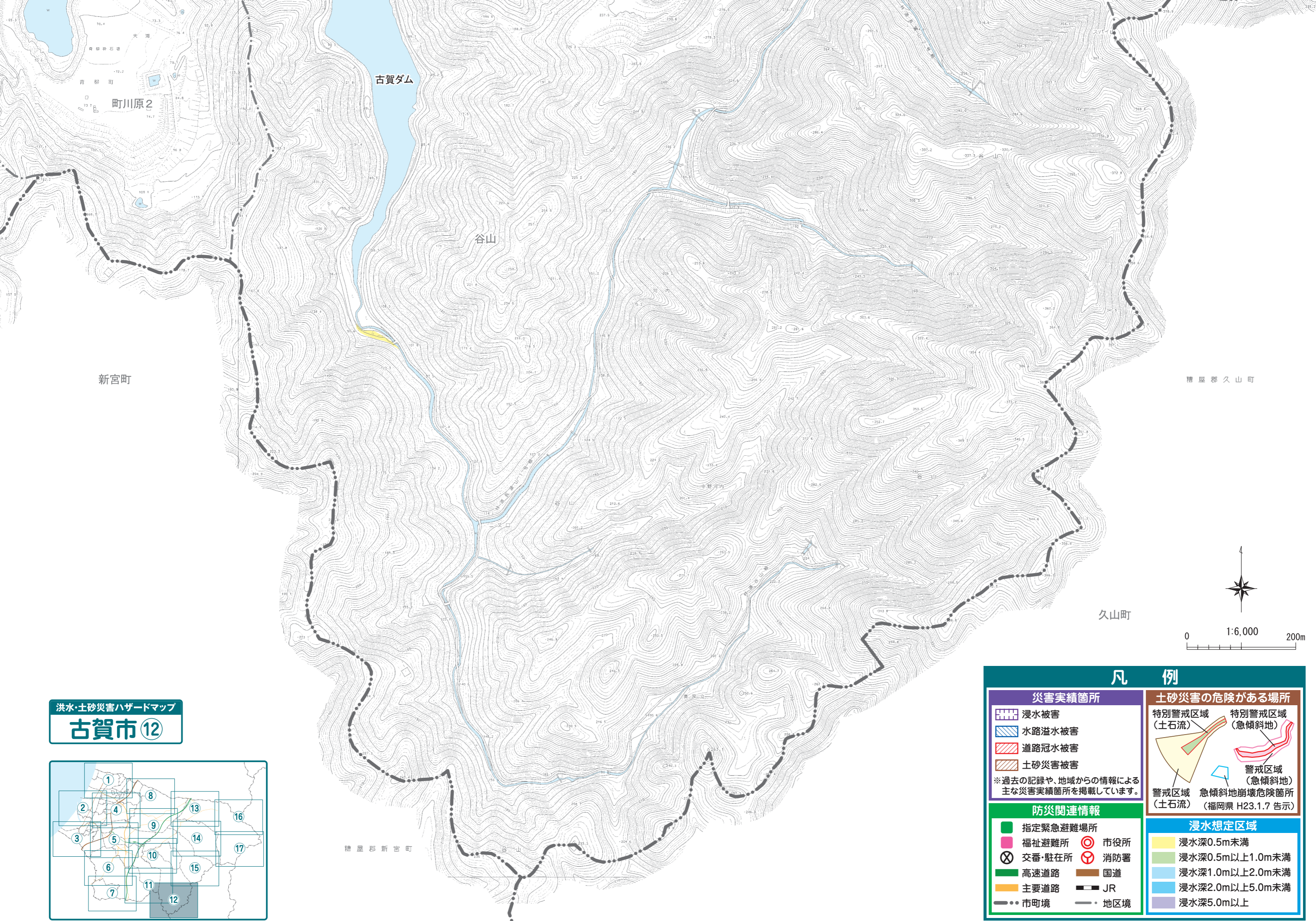
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 市役所
- 交番・駐在所
- 消防署
- 高速道路
- 国道
- 主要道路
- JR
- 市町境
- 地区境



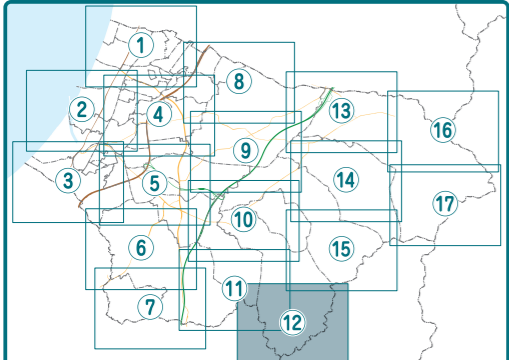
新宮町

43

44



洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 12



### 凡例

災害実績箇所		土砂災害の危険がある場所	
	浸水被害		特別警戒区域 (土石流)
	水路溢水被害		特別警戒区域 (急傾斜地)
	道路冠水被害		警戒区域 (急傾斜地)
	土砂災害被害		警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流)
※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。		福岡県 H23.1.7 告示	
防災関連情報			
	指定緊急避難場所		市役所
	福祉避難所		消防署
	交番・駐在所		高速道路
	主要道路		国道
	市町境		JR
	地区境		浸水深0.5m未満
			浸水深0.5m以上1.0m未満
			浸水深1.0m以上2.0m未満
			浸水深2.0m以上5.0m未満
			浸水深5.0m以上

- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

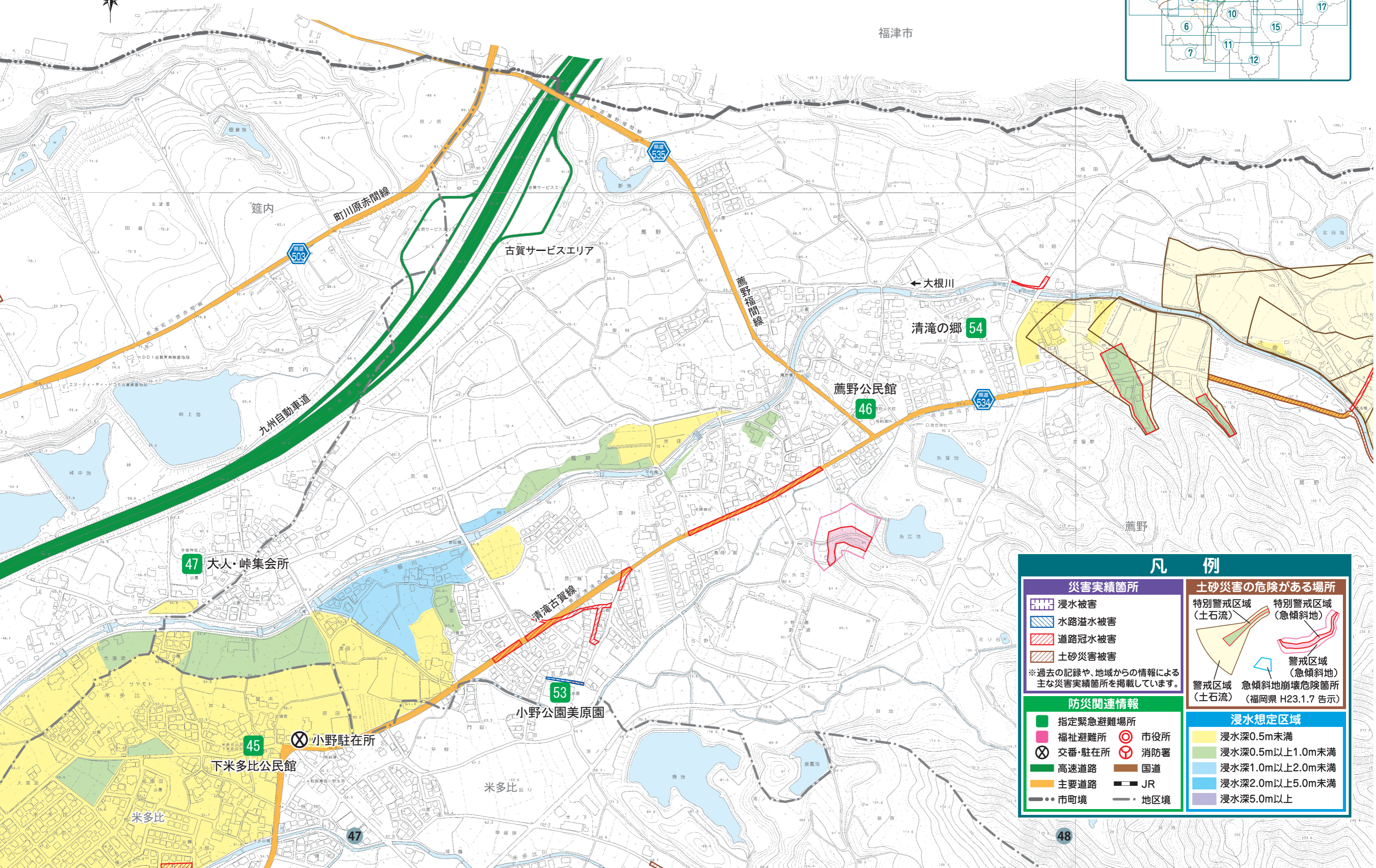
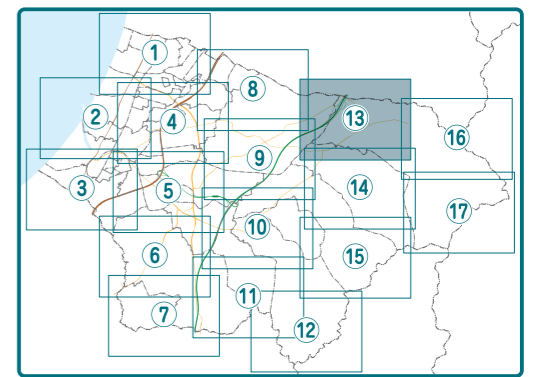


0 1:6,000 200m



福津市

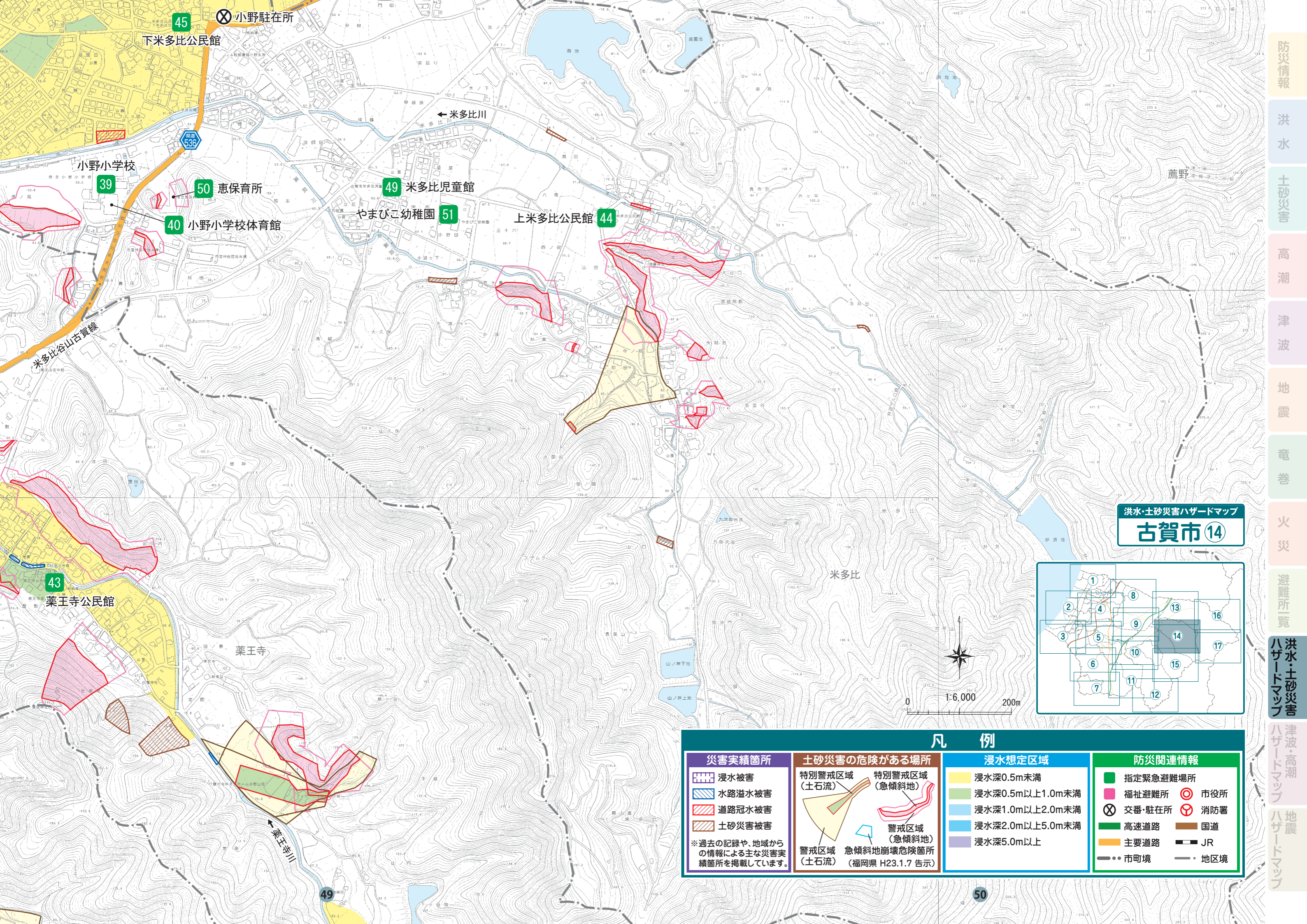
洪水・土砂災害ハザードマップ  
**古賀市 13**



- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

### 凡 例

<p><b>災害実績箇所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水被害</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 水路溢水被害</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 道路冠水被害</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<p><b>土砂災害の危険がある場所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 特別警戒区域 (土石流)</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 警戒区域 (急傾斜地)</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 警戒区域 (急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示))</li> </ul>
<p><b>防災関連情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 指定緊急避難場所</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 福祉避難所</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 交番・駐在所</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 高速道路</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 主要道路</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 市町境</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 市役所</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 消防署</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 国道</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> JR</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 地区境</li> </ul>	<p><b>浸水想定区域</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水深0.5m未満</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; border: 1px solid black; background-color: #cccccc; margin-right: 5px;"></span> 浸水深5.0m以上</li> </ul>



45 小野駐在所  
下米多比公民館

39 小野小学校  
40 小野小学校体育館

50 恵保育所

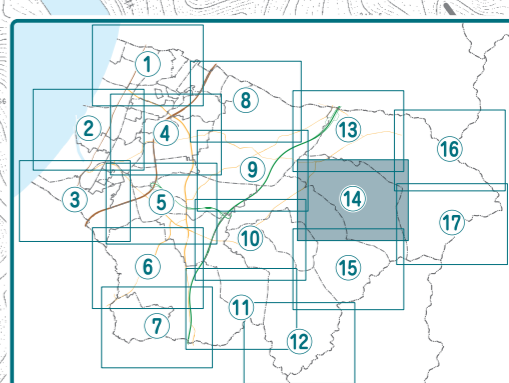
49 米多比児童館  
やまびこ幼稚園 51

44 上米多比公民館

43 薬王寺公民館

薬王寺

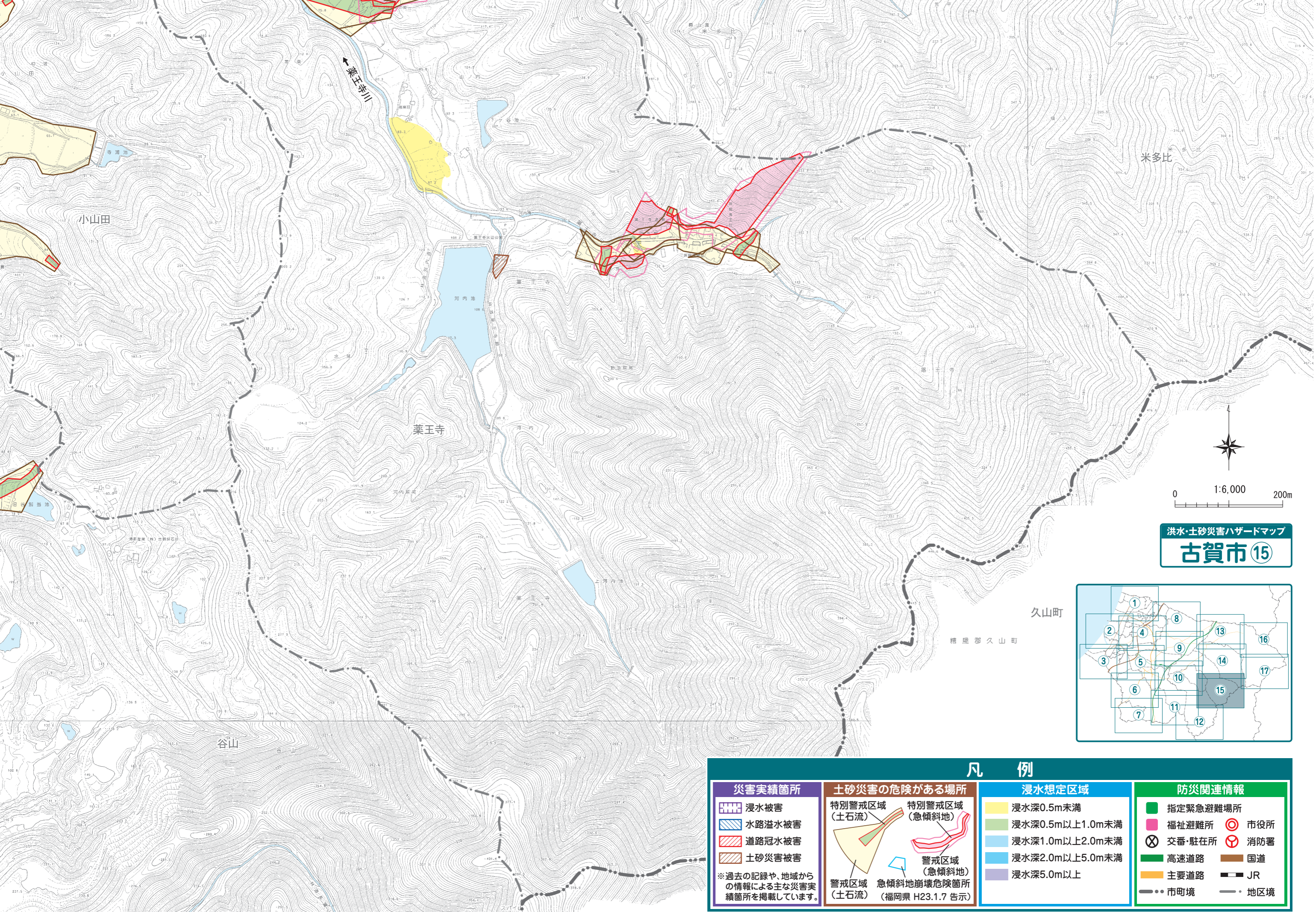
洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 14



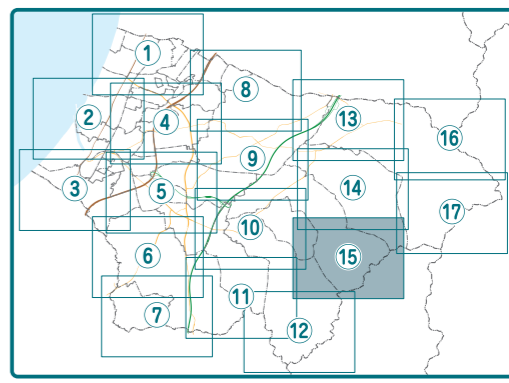
凡例

災害実績箇所	土砂災害の危険がある場所	浸水想定区域	防災関連情報
<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域 (土石流)</li> <li>警戒区域 (土石流)</li> <li>特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定緊急避難場所</li> <li>福祉避難所</li> <li>市役所</li> <li>消防署</li> <li>高速道路</li> <li>国道</li> <li>主要道路</li> <li>JR</li> <li>地区境</li> <li>市町境</li> </ul>

防災情報  
洪水  
土砂災害  
高潮  
津波  
地震  
竜巻  
火災  
避難所一覧  
洪水・土砂災害ハザードマップ  
津波・高潮ハザードマップ  
地震ハザードマップ



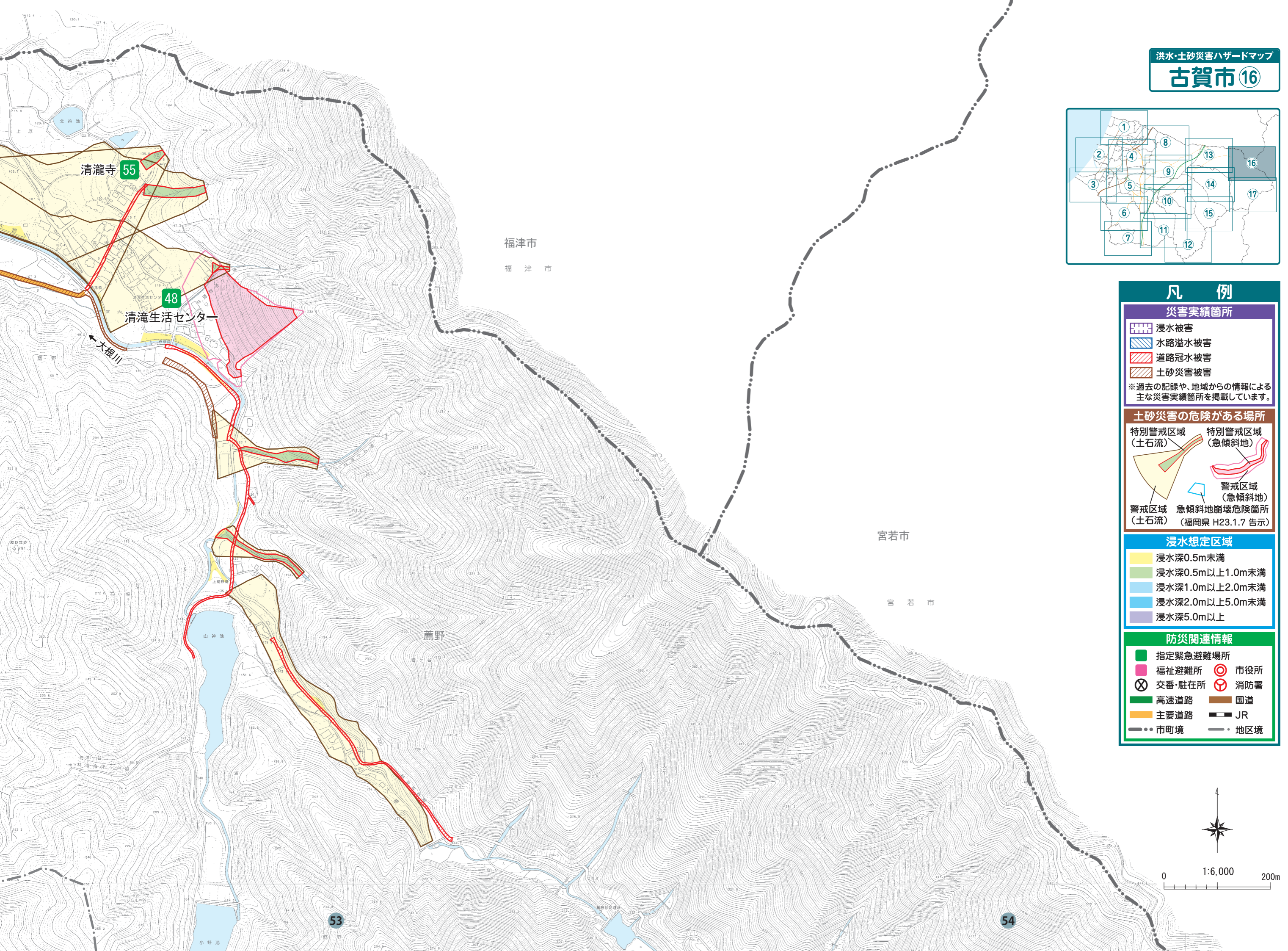
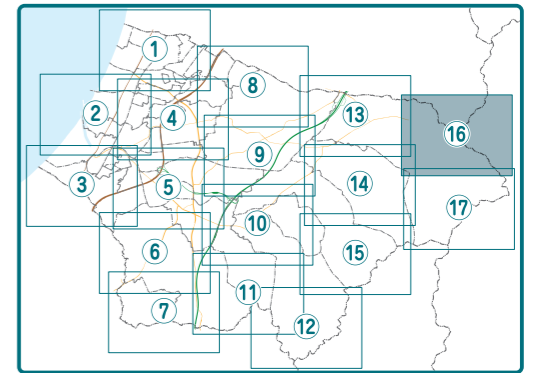
洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 15



凡例

災害実績箇所	土砂災害の危険がある場所	浸水想定区域	防災関連情報
<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域 (土石流)</li> <li>警戒区域 (土石流)</li> <li>特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定緊急避難場所</li> <li>福祉避難所</li> <li>市役所</li> <li>消防署</li> <li>高速道路</li> <li>主要道路</li> <li>市町境</li> <li>地区境</li> <li>国道</li> <li>JR</li> </ul>

- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ



凡例

災害実績箇所

- 浸水被害
- 水路溢水被害
- 道路冠水被害
- 土砂災害被害

※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。

土砂災害の危険がある場所

- 特別警戒区域 (土石流)
- 特別警戒区域 (急傾斜地)
- 警戒区域 (急傾斜地)
- 警戒区域 急傾斜地崩壊危険箇所 (土石流) (福岡県 H23.1.7 告示)

浸水想定区域

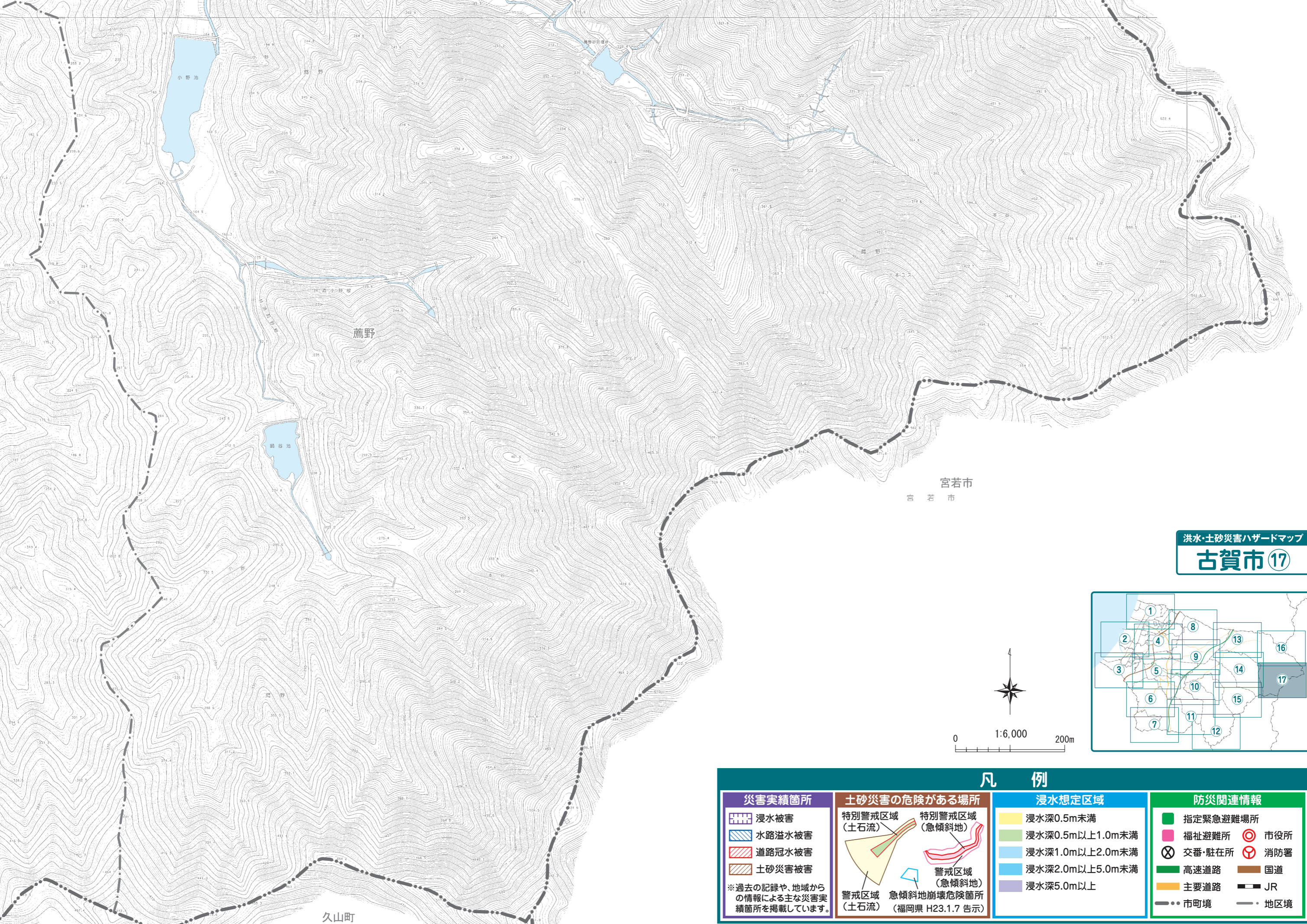
- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

防災関連情報

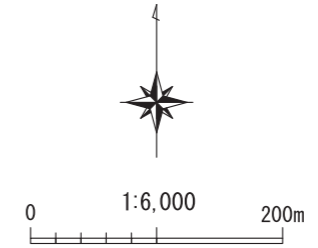
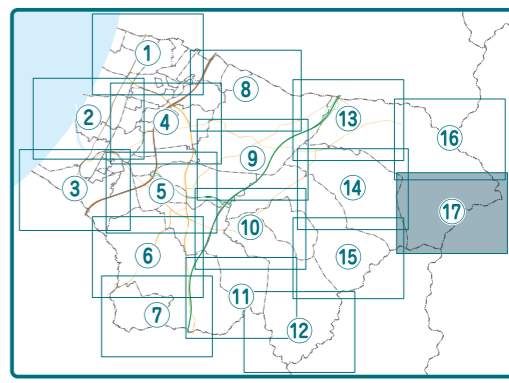
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 市役所
- 消防署
- 高速道路
- 国道
- 主要道路
- JR
- 市町境
- 地区境



0 1:6,000 200m



洪水・土砂災害ハザードマップ  
古賀市 17



凡例	
<p><b>災害実績箇所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害</li> <li>水路溢水被害</li> <li>道路冠水被害</li> <li>土砂災害被害</li> </ul> <p>※過去の記録や、地域からの情報による主な災害実績箇所を掲載しています。</p>	<p><b>土砂災害の危険がある場所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別警戒区域 (土石流)</li> <li>警戒区域 (土石流)</li> <li>特別警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>警戒区域 (急傾斜地)</li> <li>急傾斜地崩壊危険箇所 (福岡県 H23.1.7 告示)</li> </ul>
<p><b>浸水想定区域</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水深0.5m未満</li> <li>浸水深0.5m以上1.0m未満</li> <li>浸水深1.0m以上2.0m未満</li> <li>浸水深2.0m以上5.0m未満</li> <li>浸水深5.0m以上</li> </ul>	<p><b>防災関連情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定緊急避難場所</li> <li>福祉避難所</li> <li>消防署</li> <li>市役所</li> <li>消防署</li> <li>高速道路</li> <li>主要道路</li> <li>市町境</li> <li>地区境</li> <li>国道</li> <li>JR</li> <li>地区境</li> </ul>

- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

# 津波・高潮ハザードマップ

平成24年3月に福岡県が作成した「津波に関する防災アセスメント調査報告書」によれば、対馬海峡東の断層を震源とし、玄界灘が満潮時に地震が発生した場合をシミュレーションした結果、古賀市では最大0.98mの津波が予測されています。

このマップは、このシミュレーション結果をもとに、「津波危険区域」と「津波避難区域」を指定し、地図に示しています。

**津波危険区域**…津波で浸水する恐れのある区域として、満潮位の海抜1.18mに、最大津波高0.98mを足し合わせた**海抜2.16m以下の範囲**

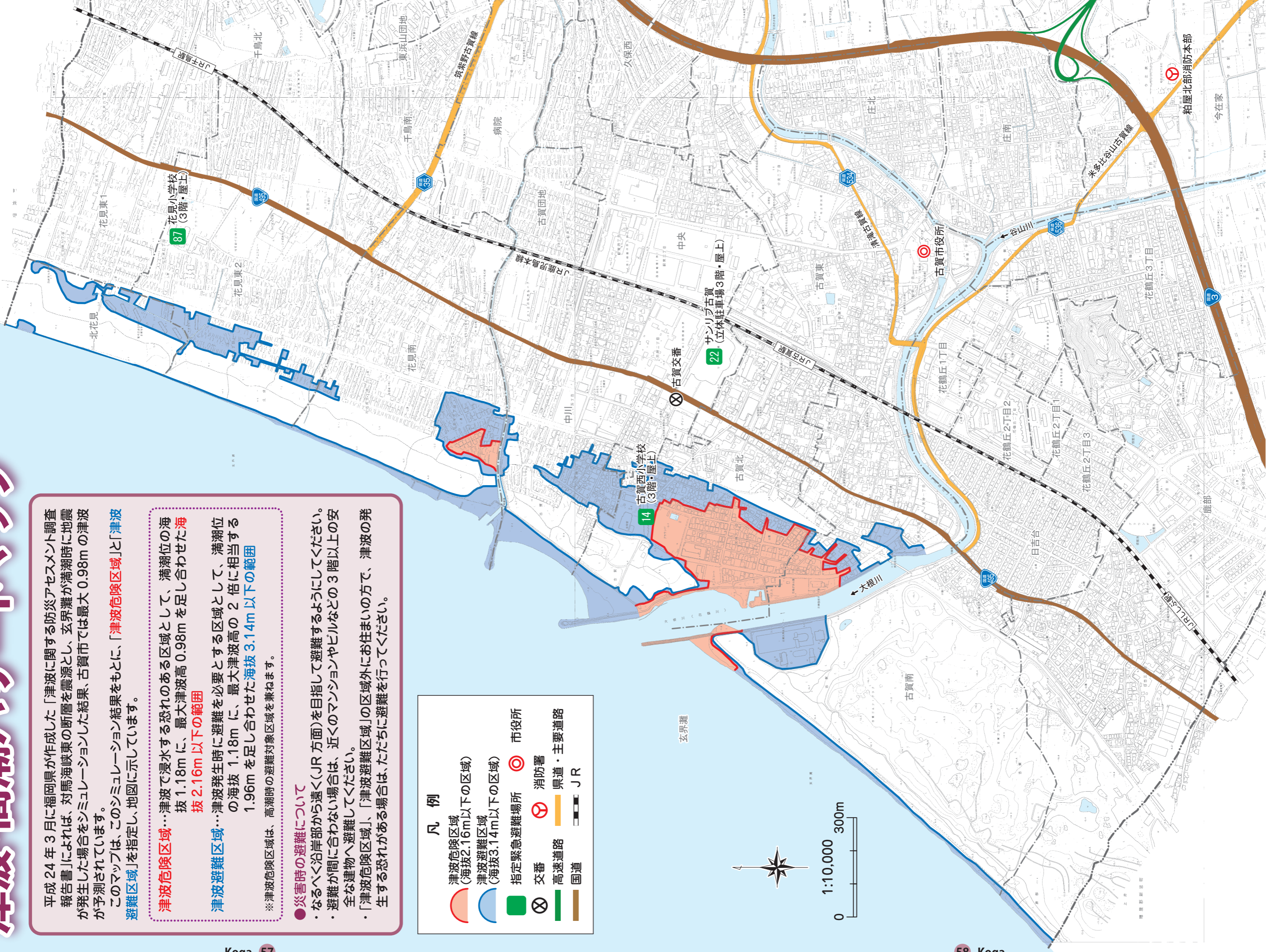
**津波避難区域**…津波発生時に避難を必要とする区域として、満潮位の海抜1.18mに、最大津波高の2倍に相当する1.96mを足し合わせた**海抜3.14m以下の範囲**

※津波危険区域は、高潮時の避難対象区域を兼ねます。

## ●災害時の避難について

- ・なるべく沿岸部から遠く(JR方面)を目指して避難するようにしてください。
- ・避難が間に合わない場合は、近くのマンションやビルなどの3階以上の安全な建物へ避難してください。
- ・「津波危険区域」、「津波避難区域」の区域外にお住まいの方で、津波の発生する恐れがある場合は、ただちに避難を行ってください。

凡例	
	津波危険区域 (海抜2.16m以下の区域)
	津波避難区域 (海抜3.14m以下の区域)
	指定緊急避難場所
	市役所
	消防署
	県道・主要道路
	高速度道路
	国道
	JR



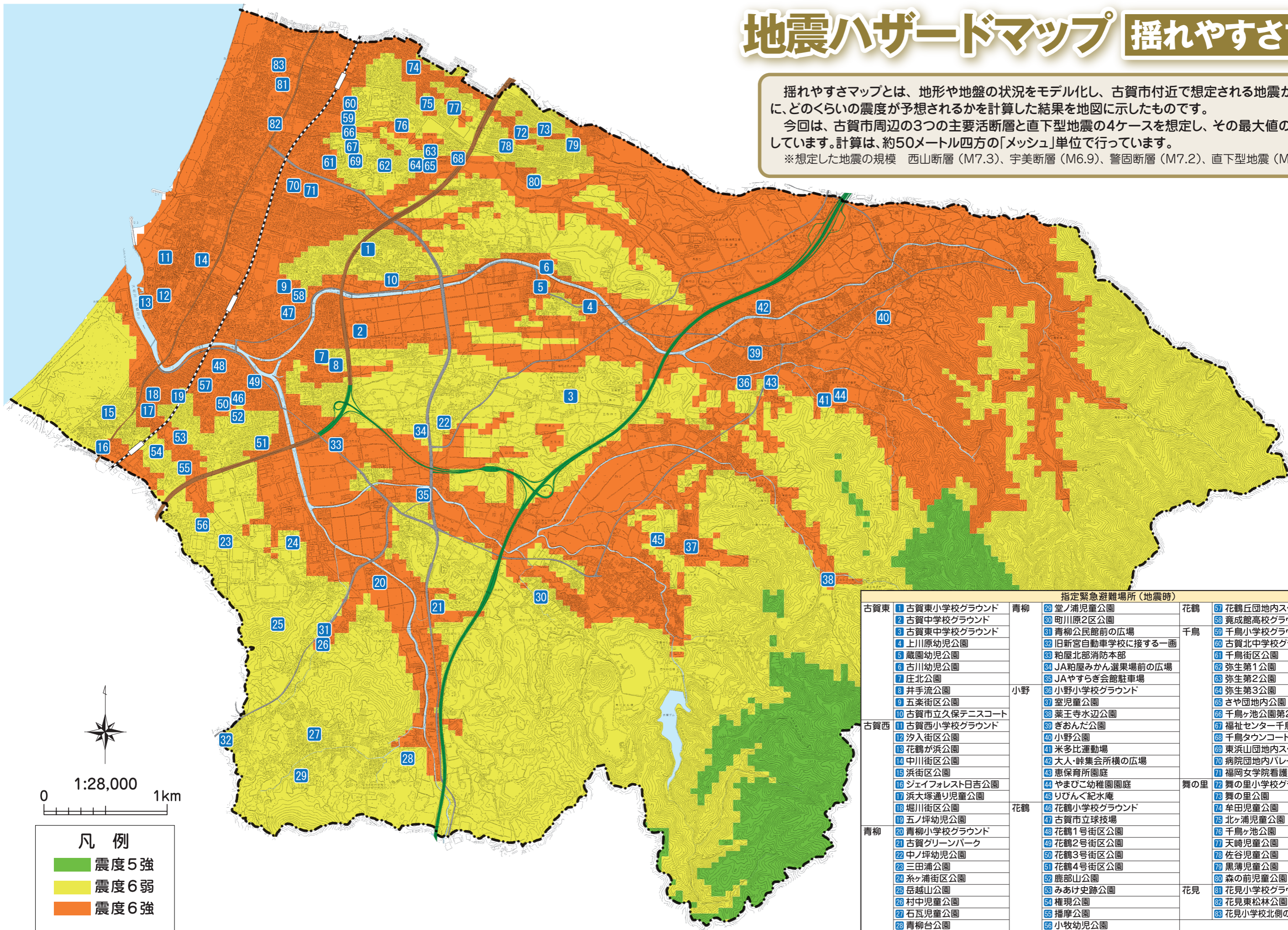
- 防災情報
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 地震
- 竜巻
- 火災
- 避難所一覧
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
- 津波・高潮ハザードマップ
- 地震ハザードマップ

# 地震ハザードマップ 揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは、地形や地盤の状況をモデル化し、古賀市付近で想定される地震が発生した場合に、どのくらいの震度が予想されるかを計算した結果を地図に示したものです。

今回は、古賀市周辺の3つの主要活断層と直下型地震の4ケースを想定し、その最大値の震度分布を表しています。計算は、約50メートル四方の「メッシュ」単位で行っています。

※想定した地震の規模 西山断層 (M7.3)、宇美断層 (M6.9)、警固断層 (M7.2)、直下型地震 (M6.9)

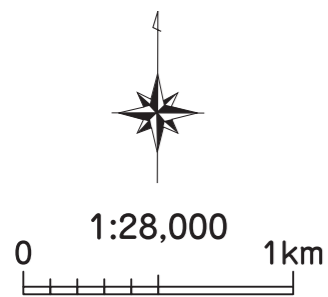
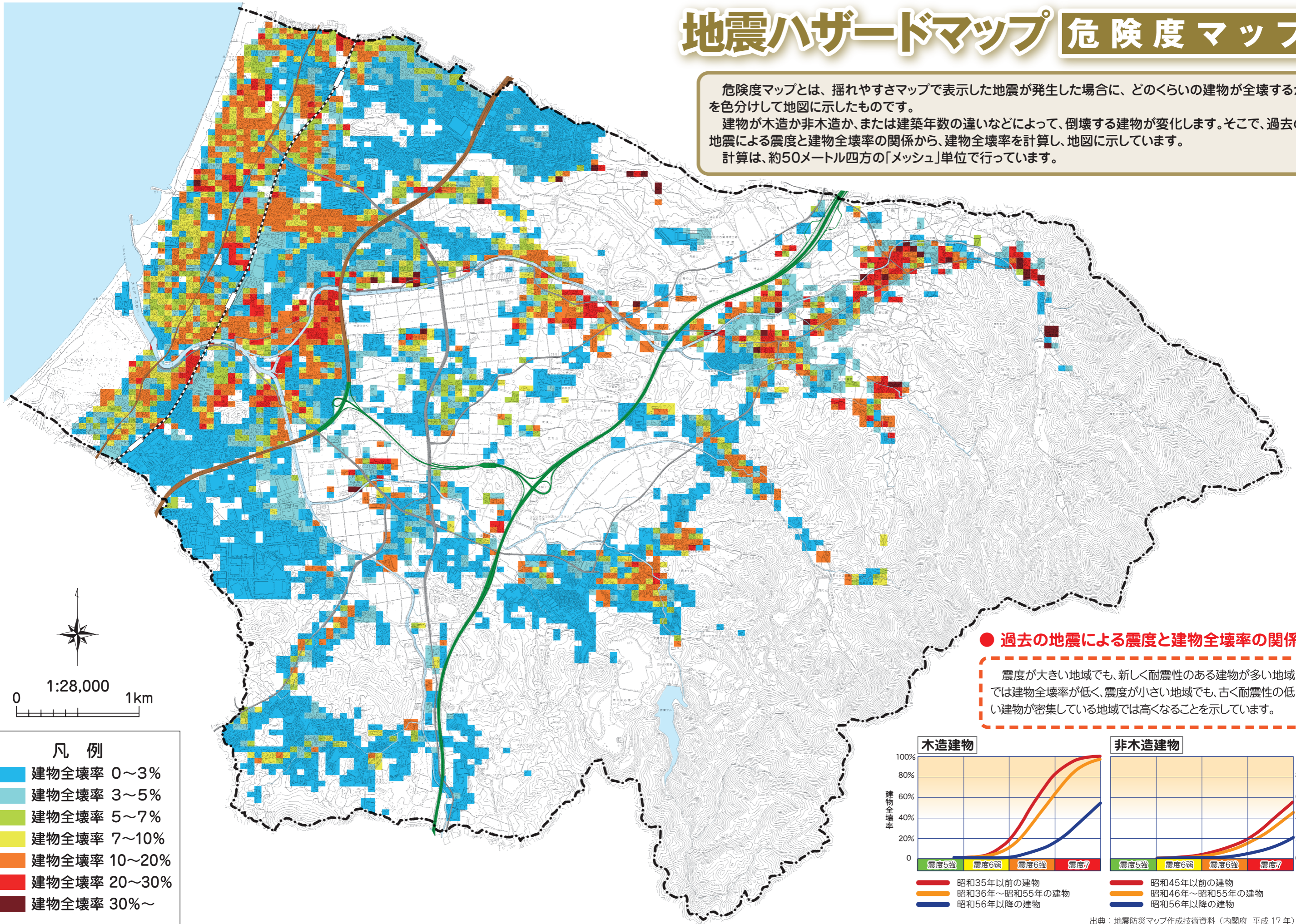


指定緊急避難場所（地震時）			
古賀東	1 古賀東小学校グラウンド	青柳	29 堂ノ浦児童公園
	2 古賀中学校グラウンド		30 町川原2区公園
	3 古賀東中学校グラウンド		31 青柳公民館前の広場
	4 上川原幼児公園		32 旧新宮自動車学校に接する一面
	5 蔵園幼児公園		33 粕屋北部消防本部
	6 古川幼児公園		34 JA粕屋みかん選果場前の広場
	7 庄北公園		35 JAやすらぎ会館駐車場
	8 井手流公園	小野	36 小野小学校グラウンド
	9 五楽街区公園		37 室児童公園
	10 古賀市立久保テニスコート		38 薬王寺水辺公園
古賀西	11 古賀西小学校グラウンド		39 ぎおんだ公園
	12 汐入街区公園		40 小野公園
	13 花鶴が浜公園		41 米多比運動場
	14 中川街区公園		42 大人・峠集会所横の広場
	15 浜街区公園		43 恵保育所園庭
	16 ジェイフォレスト日吉公園		44 やまびこ幼稚園園庭
	17 浜大塚通り児童公園		45 りびんぐ紀水庵
	18 堀川街区公園	花鶴	46 花鶴小学校グラウンド
	19 五ノ坪幼児公園		47 古賀市立球技場
青柳	20 青柳小学校グラウンド		48 花鶴1号街区公園
	21 古賀グリーンパーク		49 花鶴2号街区公園
	22 中ノ坪幼児公園		50 花鶴3号街区公園
	23 三田浦公園		51 花鶴4号街区公園
	24 糸ヶ浦街区公園		52 鹿部山公園
	25 岳越山公園		53 みあけ史跡公園
	26 村中児童公園	花見	54 権現公園
	27 石瓦児童公園		55 播摩公園
	28 青柳台公園		56 小牧幼児公園
		花鶴	57 花鶴丘団地内スペース
			58 竟成館高校グラウンドテニスコート
		千鳥	59 千鳥小学校グラウンド
			60 古賀北中学校グラウンド
			61 千鳥街区公園
			62 弥生第1公園
			63 弥生第2公園
			64 弥生第3公園
			65 さや団地内公園
			66 千鳥ヶ池公園第2駐車場
			67 福祉センター千鳥苑横のゲートボール場
			68 千鳥タウンコート駐車場
			69 東浜山団地内スペース
			70 病院団地内バレーコート
			71 福岡女学院看護大学グラウンド
		舞の里	72 舞の里小学校グラウンド
			73 舞の里公園
			74 牟田児童公園
			75 北ヶ浦児童公園
			76 千鳥ヶ池公園
			77 天崎児童公園
			78 佐谷児童公園
			79 黒薄児童公園
			80 森の前児童公園
		花見	81 花見小学校グラウンド
			82 花見東松林公園
			83 花見小学校北側の公園(27年度整備予定)

凡例  
 震度5強  
 震度6弱  
 震度6強

# 地震ハザードマップ 危険度マップ

危険度マップとは、揺れやすさマップで表示した地震が発生した場合に、どのくらいの建物が全壊するかを色分けして地図に示したものです。  
 建物が木造か非木造か、または建築年数の違いなどによって、倒壊する建物が増えます。そこで、過去の地震による震度と建物全壊率の関係から、建物全壊率を計算し、地図に示しています。  
 計算は、約50メートル四方の「メッシュ」単位で行っています。

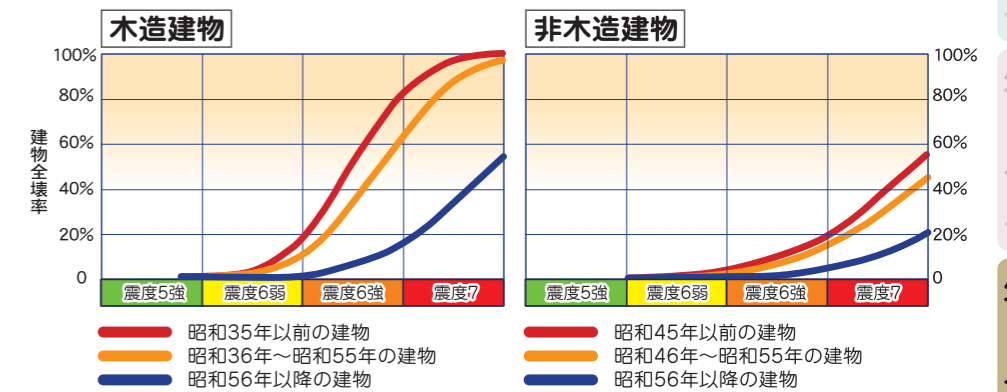


**凡例**

■	建物全壊率 0～3%
■	建物全壊率 3～5%
■	建物全壊率 5～7%
■	建物全壊率 7～10%
■	建物全壊率 10～20%
■	建物全壊率 20～30%
■	建物全壊率 30%～

## ● 過去の地震による震度と建物全壊率の関係

震度が大きい地域でも、新しく耐震性のある建物が多い地域では建物全壊率が低く、震度が小さい地域でも、古く耐震性の低い建物が密集している地域では高くなることを示しています。



出典：地震防災マップ作成技術資料（内閣府 平成17年）